の内東京青町において南東京町 1月二日午後六時から東京町井長官歌迎會 八月二日午後六時から東京

二木氏の決意固

同派數氏脱黨せん

民政更に崩壊の狀勢

民政幹部ご

大學脱黨が

三木氏關係惡化

日五日夜來沈默を引つてゐる | せる各帳順での連絡なり六日夜一年前海城某所に密した情報に | 潅城附近の帳庫日灌城周順に着代

**で夜海城襲撃か** 

海域に残留せる第〇〇隊の〇隊は 警備部隊移動

我輩の進言せる

新機關愈よ實現

身上の事は問題びやない けきえ京の山岡長官語る

関東長官は午前十時官駅に が終過な説明、間東駅の総治版派を を表め滿蒙野東その他につきで を表め滿蒙野東その他につきで 見を改動

## 秦皇島事件遂

送一切を妨害するを得ずとの約定あるに揃らず肺くの処き行縁に出てた以上は徹底的に解決するものと限らるを左右にして肺がず形勢益々惡化の兆わり、我天津駐屯軍常尉は義和関議窓庁の北寧線による外國軍隊の軍事輸上に石塊その他の障碍物を置き 我軍のハンドカーの顕覆を圖つたため事他は恵に領大さなり支船側は前に天津特電五日孁 紫皇島における支船戦衆の戦人に對てる暴行事他のため山漁関宇備隊の一部が同地へ急行中、支那側は 綿路

併合を請願

自警團と激戦 六日午前来天に引揚五日警日に移動した同○○除の一部○○○名が動した同○○除の一部○○○名が

には数三十名 使に出願した『鞍山電話』 松言佛 部 移動の変に数三十名 使に出願した『鞍山電話』 人た殿『警戒してある/海城電話』 第二級上門 柴中自航車の家、トラックの家に と早くし時態編像を整へ物質の影が六日午前 この急報に接した鞍山宇備隊では さする秘勢あり、市ぼは専び緊張が六日午前 この急報に接した鞍山宇備隊では さする秘勢あり、市ぼは専び緊張が六日午前 この急報に接した鞍山宇備隊では さする秘勢あり、市ぼは専び緊張が大日午前 この急報に接した「 河町城の活躍で共に奪還される危地の後徹城内に戦容中であつたが最 平以下五頭目蔽に幹部十一名はそ昨年十二月齢順せる馬賊大元、北

『東京六日整至金米』山岡鵬東長 館は六日午前十一時永井が樹を館 館は六日午前十一時永井が樹を館

**●蔵されて店るが特に就き主治器** 引籠つて居るのは時間榊各方面に れたのだがもうすつかり良い大のためフラーへご脳貧血な起さ、機理は四日官邸の會議の後暑さ

官城に出で政務な執る事が出來や

移るに先だち雨

統制經濟が 當面の重大問題

滿鐵は純然利會社 山西滿鐵理事歸任談 たり得ぬ

時局 十六日最後決定 であることでも、ころったごも一時的に設けることにならうし、 後ますく、廣範圍に仕り、商工課なりの産業 **三**救豫算 で、滿轍が純然たる のための依頼免である。
「戦に依り本職を発す 滿鐵辭令(六日附社報) ルビン事務所庶務課 地方部技師 金井 章本 相賀兼介

理想だ」さは笑はせる。 大連では日支のギャンケ脈が捕

大な要求に献し音定に懦まされて | 本部国友部氏(大連醫院小見科醫書の巨鞭に上り主計局ではこの地 | 本山西恒郎氏(浦瀬甲事) 六日入客参要来は七年度だけで三億四千 | 港のうすりい丸で新連 | 本山西恒郎氏(浦瀬甲事) 六日入 六日入

東軍新首腦部

対害したり、秦皇島 れるのか、 輸入に暴行 その強想来だ不明。 秦皇島の支那側盛に

「雑虫」

此方は鑑打、猿撃の必要をまて 松下る 0

てうすればいとんだ、簡単だ

「知らない」

部題された以上滿洲園も知らん趣 0

本の資産でない、資本の資産でない、資 滿州風も知らん様 まゝ、前へ引いた。

費付より職権の上、既に南 を別か新れての北高機械が である、なほ本比率市合語 を別か新れての北高機械が であるが武隊新司 の北高機械が 「満洲は日本の 「満洲は日本の は出来まい

中郷の絵都は二一で参信である。なほ本田軍市会館の日正式養表の響、ギ郷像、部屋の制蔵、藤緑香へ等脚東軍司会都の一で、昨今の軍司会都は事務の非職 日頃着任 目下引繼準備で多忙

京支部長は五日院審職を提出しなった。なした、なに五日院審職を提出しまが、三大氏は機動にこれに無づね決意を

「「「ころでなか」

ただが、それは、小さい壁であった、大勢の人の中で、戦戦には窓にれたかったも、舞井の心の中で、

も、男に抱きし

病を 約八時間《奮戰 柴田留守隊長に市民威謝 五日海城にて 竹村特派員發

去月下旬以來病床にあつて評議。通留守隊長柴田軍太郎砲兵少佐と呼吸の難をよぬがれてゐるが、呼 れてゐる

政治的に軍大なる動搖 び最高顧問さして滿洲

の統一に就ては我輩が具 電部を中心さする満洲四

身を活かし國家のためにも きこった誠意なりて動き

際度を執ることが結局山

本者が、臨時議會談には既に昨日 名の音定親を内示し各省の後語製 の表が、臨時議會談には既に昨日 名の音定親を内示し各省の後語製 大日更に臨時職議を開き決定の 定たなす筈 辰民集團移民地 北浦に求めたい

要のついた。春井は、片手を朧の幅に、たちに、たった。春井は、片手を朧の幅に、たった。春井は、片手を朧の幅に、たった。をして、春井の手に、鯔は、不急がらに、軽々さ、楽上つた自分の極端に、一変を失ふさ共に、軽いから、顔を他回けた。楽はでも、小さい激恥の心さが、趣いから、顔を他回けた。楽はでもなってもた。そして、春井の手の中「危い」

「ちゃ、軟へられないちゃない

の此

「あつ」

いふさ、難は

春光は、魔の脚を、動かを

甲子園野球大會予想

鉄をも熔かす愛の種々相

世を騒がせた動物綺談

春井は、魔の横へきた。

て、云ひな

「危いわ、難して」

同上 同上

を 発来の手は、 艦の乳族の上に 賞の 上に浮いてるて、 で 機よ」

津崎海外協會中央會副會長談

春井が、すぐに、手かってぬる手も、脚も-りに、聴ぎたくはなか

いてゐる手も、脚も――何故か、 抱きとめてゐた。 こうに、騒ぎたくはなかつたが、 淫 非は、巖を賦手で、で大勢の人の眼の前で、子供のや 離が、大きい整か

けさ永井拓相に提

話ももなかった

られるだらうさ思ふられるだらうさ思ふ

首相の容體

首相

經過良好

日養」四日夜來琴氣部り

長官辭表

鬼にて來游艦中にて語る とは大きなのでは、一大学が御倉中央會融會を改なる會代議 ▲ 件東氏(關東縣高等課長) 同上 ▲ 竹內克巳氏(前本社主筆) 同上 ▲ 作清氏(滿洲鬢託) 同上 ▲ 本村嘉字氏(大日本正義團惠 ▲ 本原帝大劍道閣 同上 ◆ 本原帝大劍道閣 同上 ◆ 極廣學院劍道閣 同上

▲森本勝巳氏(關東鵬終務課長へ投宿

が見れて、 一般では、 一をは、 一を、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一を、 一を、 リニ」なって今更氣が利かない。 六日飛行機にて京城へ

章次

見ら見えばしなかつたが、見えない見ら見えばしなかつたが、鬼赤に、をがしてるたっだが、をがは、周章でる は、二つさも、水の中で――だか太殿なしつかに握つてゐた、それ 波の動きに任せて、上へ、下へ、取扱へる離の意覧を、春井は

山間さん辭表を呈出、滿洲た見

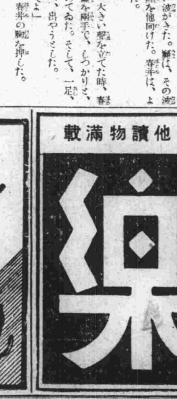
能を、解かに、徹底へ立たせなが というでは、 を を が、呼ぶさ同時に、 を を は、 接吻をした。 麗が、答へた継那、軽手 ながら

> **陥牌軍手卸賣** 山本洋行

進物の御用は専門の藤井卯へ







を中心さしたものであったが、素 二目後は野硬隊を繋ぶものご覧悟 であったが、素 充分警備するには其だ苦心を娶す」 婦女子は鷲四への避難を申出でた

開統小銃の猛射をなし 北東三方より関み一無射験をなし

▼…栗せる設二日午後

の御道な前途甲で、自施祭前町警中莊東北方と総王泰から庵媛西南 乗じ連河を渡り秦家堡 及び大英屯、大王

したが、磐田隊長は病無の身も高れて際内を肺で腫り兵土を自ら者とて歌戦する事級八時間、事變突養 大ない百パーセントの水織を

… 柴田小湯

もから知れのので
むするから知れのので
むたが今後も引輸き
襲撃
か受け
もたが今後も引輸き
襲撃
か受け 見せるが語調専用に語る だ病療えざる面に幾分態性の色を をあづかる身さして少しても当ったが、たど心配したのは留守 つたが、たど心配したのは留守 佐を職隊に訪へば

▼…耐水柴田隊長は引置き寒水 然も病な押して起う沈暫にしてよいが近一部の市民は智謀攻略に変で 長を恋父の如く墓ひ、その鬼政な てゐるが、附屬地の住民始め海敷 る原販の製像に富り指揮督政

満蒙の戰慄

(00)

直木三十五作

次

職業婦人

品行調

杳

赴低する部 郎伯は七日午前九時東京養列車で『東京六日餐』新滿媛總裁械惇太 外務辭令(東京六日登)

林滿鐵總裁 任大使館一等善記官 外務書記官 外務書記官賦 外務書記官賦 大原第一課長

なは松下氏はラトゲエア代理公使 宮崎勝太郎



觀衆心少

寂寥

を越

五千米決勝で十二着 大喝采

一ルに入るや観光その意象に感じっていているまで観光され 五千米決勝 ネ ン(教)

七

周目からラストごなり三千で

五百さなつたが

ム九分世科ことでトラ

器密輸發覺

山田銃砲店代表者らを留置し

筝銃歩兵銃を押收

で途に代表者不動朝秀の留置を見

司法係は必死の捜査に努めてをだ市内に潜伏してゐる見込みでだ市内に潜伏してゐる見込みでなる。

藏相慰問に

郷里から上京

ング團逮捕

はれたが、情甲大いにカ

プより一周遅れご

オリムピツク第七日 途中で二人落ちたゝめ十二巻 飽くまでも

頑張る 米決勝に出場した竹中選手は 竹中選手語る

す)と二者のヒル(米)は大楼戦 が優勝したかについて続議を生じ たが経局レーチネンが一着に決定 看 ウオルタース(南阿) オーストマン(米)

陸水上競技大會な 五日發』大倉頭終 を事さなつた 響により日本間荷の派法を全願す 役員等はオリ 佛、英、伊の各選手が参加す なつた、なほれ終了

四百米決勝

英國勝つ ス(南阿)

敵を吞む水泳軍

十前十時スタート練 上のコンデイショ して松郷監

戰前早

グスタデイアムで開始 を芸握すべき徐潔の水 選手は松澤監督の せんだだペストな盡し祖園のたっく日は何にも云ふこさはありま

人會の最終日に

入陸對抗競泳會

アジアは日本が代表

館で今夕七時半から

第十回世界大 第九回世界才

ムピック大會前奏曲

リムビツ

ク大会

但婦人 辛・20

會費 五十

援

コ

p

ムビア蓄音器

會

社堂

Columbia

コロムビア

ダンシング

パーティ

大廣場

ヤマトホテル

一階大ホー

N

土曜夜九時より

主

社局

会式な懸行した、参列者は版大官 民代表者約五百名で定動佐多彦美 民代表者約五百名で定動佐多彦美

時日 七日 夜八時より

を顕讚、來賓を代表し、佐藤

整理料と

して二十銭頂きます

各地と連絡して

トも本日の練智で おりにここを知った 大人令息同性輸低、船中サロンで ないここを知った 大人令息同性輸低、船中サロンで はたえがある ここを知った 大人令息同性輸低、船中サロンで はたる。 うすりい丸にて

不逞鮮人取締り けふ件高等課長歸任

ロコでまり

二十錢 階下

E

十六卷

六日決定もた実性コレラ動者は左 本市内尾上町六四千氏(六〇)▲ 標町一ノ六八季元隆(五二)→北 欄子砂石屋場使用人王華堂(三 二)

覇権を目差して驀進

居る人事を盡して天命を待つの

眞性患者三名

なは明川百米突の常緑河 花島橋 一三神で日本チームで展覧でない米の 一三神で日本チームで展覧をない米の

惠

藏

主

演、機

演督

ゲの様決勝の部

イは難手九名に全勝した

宗教田(現金)棚原井口(最高)三氏 新教田(現金)棚原井口(最高)三氏 新教田(現金)棚原井口(最高)三氏

四A對三で 横濱勝つ

ゴー質タ

此門的一大學

けふの小洋相場で正生

五五十一四

出た出た自慢の西瓜

鴻業公司

電話四九一七番

臓器良(\*\*」が犯行用に使用した 鍵盤姿稍美茂雄(こ)及び主犯の

から稲葉の手に渡された

全國高專の雄

横商軍來る

芥田氏に引率されて

無許可購1

版本誌間伊達政宗時代かり土地に 単他室の岩倉山麓の磐民十名が信 相な懸めるため五日夕級藤根の郷 相な懸めるため五日夕級藤根の郷 相な懸めるため五日夕級藤根の郷 はないで、 東京大日養 時局医数部策で朝 の場合は、 で、 が同されて が同されて が同されて がいましてゐる高様蔵 の場合は、 のりまたが、 のりをはが、 のりをはが、 のりをが、 のりを

務省、関東軍司会部、関東職その一学から場内を配置記念の大日満産業博覧會は招一他の後接に

の震撃館に於て盛大に開

本東の風晴時々曇り 本東の風晴時々曇り

高級最新柄御履物各種 至極丈夫の雨傘

一一福屋優物店

良き品を安く賣る店

各地温度

人気製

李報

作

所

|色|| |色版

特約店募集

日滿博の開會

けふ盛大に舉行さる

ギャング一味の拳銃

田銃砲店で

ーニング三紫型拳銃及び弾丸

販会してある形跡あり、或は密輸 取会してある形跡あり、或は密輸

勞頭 五點

を先取

勝利は順當

三宅大輔氏評

北川開始されたが午前中の成績左記念競馬第五日目は六日午前十時

第五日目午前

記念競馬

滿俱堂々と勝つ

野球大會 對全大阪戰

本に累の役前職打で二流 谷川中越單打した 投手牽制球で刺っ 投手牽制球で刺っ 投手を削球で刺っ

◇二囘 大阪走

所在 刻音刷二一五番地は 変化住宅駅費出

レキシ内

申込所新典洋

講師 エ・ピ・アレキシーフ 場所 大廣場英國領事館裏 ミス・メギン英學藝内 大廣場英國領事館裏

離元の機脹膨物穀・なふ迷に告廣大誇

機子菓米る成に升入が米の合五・供提

(に細明名氏尽性)

最近壓倒的勢力で流行し始めた 最近壓倒的勢力で流行し始めた

リ灸薄療院







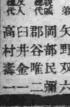






都市對抗野球大會の入場式







うにも郷へきれなくなつたの

東門はていにて動型記書を催了が 変生流資監書では居中華一郎師範 明日はていてで動型記書を催了が

飛棒な壁へてやり直をうし

辰巳師範の

歡迎謠會

ってやれない事はない。たが、、世の中に

ったら

さ弓之助は、歌ふやうに、漢々

萩原六段解説 樋口君の

ふ文学はない──さ、所洋の偉人 かの学引のなかには、不可能さい

かう考へるさ、弓之助は心が明かう考へるさ、弓之助は心が明

でも、今の騒ぎのなかで、薄して 機のなかのを存むさがした。けれ、 なるほご 」

歌音を慰めてやらう

「ない。だが、あつても

土居八段講評し帰口君の

しまつたらこ

しちやいけな

行着く處へ行くまでさっかまはれやしない。運を天にまかして、

うしょう。繋が晴れたら、糠にないから船を滞じて、のんきに無でいから船を滞じて、のんきに無で

も内分泌は連補元の宜しきを得れ

左異ある結果を

いから船を流して、

かぎりやつて見るのだ

消费

やり強げなくちやならないので

つたつて、質けずにやるのです。「何有る通りです。ざんな事があ

三十分よりルーフガーデンに於て 軍楽演奏を離すこことなったが、 食事、アイスクリーム物は平常通 りである

を表して、ほんとの年を表して、ほんとの年を表した。 を表した頃は、当時の好を献した頃は、当時の好を献した頃は、当時の時かつた私は、

減切り

次週中央映画館

しまひました。

間違ひだ。生きて返らり へさうだ、こんな事にへこたれて 弓之助は、顔をふいた。紫からいかも魂のぬけがらのやうな二人 れざ、大死しちやつまらないとだ。生きて返らり気悟はいとだ。生きて返らり気悟はい

弓之助はびつくり ほごごうかしてゐるし 「やツ、何だかが角が建やあ 理方はだし

嫌して下さい。わつしは今夜よつ 「男のくせに、泣くなんて 雅吉丁醇 

ら「除命数ばく

飲 がメッキ

そして食

通らのこさになった▲この映画、 の言分である心中認識にあらす 文性愛最潮の映画ださいふ説練し 用人で再上映大衆興行▲映樂館が 日子守町一のレコーで 18885 さ勝ることが可いか思いか見こ が濃厚で際物さしては出來過ぎた 順」のレコー 心中震議の製 の五機と定野のある「比んにく」でした、そこで色々の食物で薬草でした。そこで色々の食物で薬草 が観き殊に極雨期から夏

りました。

輸新棋 慰々けふから本格的ト 戰 (其六)

二段▲ 松下 義力雄 でにんにくを食べると嫌え体の調が上が何んとなく難つて来て紀分が 非常にすぐれて来ました。そして おの場話い姿深と辛味にに関ロし をある。はい姿深と辛味に関ロして

食慾增

性

銀玉 六十の青年

夏まけは萬病のもさ

三十の老人

を 一番するものではない。七十の版を 献しても活動力に於て又性的版を 献しても活動力に於て又性的版を 大いあるかと思ふと三十四十の世際りに早くも考表して中四十の世際りに早くも考表して も一番するものではない。七十の年齢の老若と生理状態とは必ずし

会六十。 会六十。 全十。 全性性的 全性性的 成成

神野衰弱もこの一種でこの著だし へば元気旺盛な人然らざる れない不幸な人もある近代病 多少、之を通俗的に云 一時的場構 郷などを使して行くのが常である。 して行くのが常である。 この幸福は味はへるのである。 進で凡不同の現像を標で後初めてかである、即ち食慾増適は精力増 意に襲はれるのは讀者の體驗で明証用。其後に來る恐ろしい慈勢僧 用し精力の旺盛を計ることは精力 胃腸内分泌液の促進をなす 研化アルリール

慾不振、

成分替化デルリールなる一種の操 成分替化デルリールなる一種の操 を加力を立る性敵してあるその主 を対するが、現今醫學分析學でもその はない。現今醫學分析學でもその 効であるが、あの昼時ならぬ臭 酸分が夏季の胃腸内分泌液を促進 させ俄然運動を開始せしめ食慾液

精力缺乏の主なる原因は

気の質め能來効果を知られ乍ら世 病の根本的治療効果に於て大蒜は 付され、ば接費無料で急送されま 切の節は發賣元オセロ洋行(振替 で全國有名業店で發賣され居り品 二百二十五粒二圓、四百五十粒 く、栗價は百二十粒一圓二十錢、 栗なる質め婦人子供まで服みやす 像大なるものであり歌に無臭の 力は生大器には比較にならぬほど 果京七五〇〇三番)へ栗價だけ送

胃等の高貴製の配合によりその効 を抽出し加ふるに拠方張精弾監修 へた人、寄生虫害

れるより寧ろ生大蒜を嫌いたり満 層な臭氣强くか」る製薬を用ひら 後、産後の衰弱、食 肺病、喘息、威胃病 ▼胃膓、便秘、 ▲適應症 オセロは大萩の主成分のみ 精力衰ろ 下痢

られたものが完全無臭唯一無二の や其後群小大説期の優出を見たが オセロである、オセロが世に出る

究所で多年苦心研究の結果創製せ

を は関るよく近來唯一の名乗文付に 整謝してゐるかわかりません!!! 全部がこんなに打 大宗の臭氣抑壓の幾多の研究が重 ねられてゐたが今度オセロ要養品 も全くオセロの御陰だとどれ丈 つて元気なの

所がこれ までの乗っ立つ

たたた

をンポツニルーオに無人大的人殺 切封をンポツニルーオに無人大的人殺 切封をンポツニルーオに無人大的人殺 切封をンポツニルーオに無人大的人殺 切封をンポツニルーオに無人大的人殺 切封 婦人薬

切封り よけ

八八日八

(可是物理部是三角)

或

大意の船、文字通りの捨小船。

くにまかせた。かれ自身も魅われ

数▲山姥 外松風辰日

松風辰已師範▲囃子實盛▲天譜加茂▲後第▲大原御幸▲小

食慾減退

者

必讀

不老長壽―私の健康法

育品川 八十五翁 中

庵

談

生

尊き此

の體驗

9

の漢が糸をひいてるた。

「御後なさい」

就乗組軍が勝はヤマト 目下入港中の佛國軍艦プリモ

ホテルの乞

若い時分

から除り丈夫と

ある。かれの類に、ひとす

る。やがて、悪に悪はれた職害はへば、かへつてあさはさつばりす

かうして腹の底から泣いてしま

佛軍樂隊演奏

日ま

回

大満屋ホテ

援理

映續週四神阪京 映續週四神阪京 映續週四神阪京 映續週四神阪京 映續週四神阪京

**電社大連商業銀行** 二百萬圖(拂込濟)

10

風光又佳、夏の夜お散策には是非お立寄り、眼界遙かに東洋一の施設を誇るモダン港

(年夕七時より)

る店

お布璽用

ピクタ

割引其他堀出物澤山

林科のみで日本総派の粉楽を特覧 つてゐるのが理訳であり、財景の で日本総派が料さちやんほんにな

## 北滿低地帶 四割內外減收豫想 連續的豪雨の被害甚大

呼海線一ケ月間は運轉不能 日本 17.00年 大学 11.00年 中國 17.1至 2.15.00日 中國 17.1至 2.15.00日 中國 17.1至 17.20日 中國 17.1至 17.20日 中國 17.1至 17.20日 1

苹果輸入稅徵收 方法變更方陳情 從量税を從價稅にご

果實組合滿洲國に提出

き一切な委任された大連、奉天、五日の臨時職合會で低質問題につ

全滿商議代表 大部 は外電皮が株高齢品は外電皮が株高齢品は外電皮が株高齢品は外電皮が株高齢品が全ていてに、(後し 経版五万至) 米保有金增加

五日登入職具等の金の後近一週に二千七百萬元十七百萬元十七百萬

東京株式 東京株式 新 1926 1926

東京期米 開展 三岩 三岩 開展 三岩 三岩 開東 三岩 三岩 東京期米

騰勢を示す 東京卸賣物價 五三一士十七現 月月月月月月初 棉 米

● 日本内地でも自力更生の方案が教院されつ、ある今日後等もが教院されつ、ある今日後等も

組業績 ら助くるものか助けるのだ。 とも実効果が難はしい、天は でもま効果が難はしい、天は 況

新 近 会記 会記 会記 会問 寄付 高値 安備 豆

階下廿銭・五日より

局十五月排質(局) 会關 (6 日本向電信賣(局) 会關 (7 日本向電信賣(日) 是兩 (7 日本向電信) 是面 (7 日本向電) 是面 (7 日本向) 是

迎 軟 大 険 危 が 作特ーキート・ルーオ社パ 演奏・スペテグドイロ・ドルロハ

電市强保合 まが

手 表 形

周周

替相場

市大分三安)大同市人分三安)大同市人分三安)大同市人分三安)大同市人分三安)大同市人 第二回第二回日本 市場電報

オコンダールサール

人 新東 人 200 平 200 = 200 = 200 = 200 = 200 = 200 = 200 = 200 = 200 = 200

大阪株式 新新 美奇 美奈 美奇 美奇

大阪期米 市場所前場引 市場所前場引 中限 市場 市場引 市場 市場引

前場 前

月 100 1000 N 10 

都會の子たち

四日ま七日き

光响 進三耶共演 佐

大豆、豆粕の輸出

豆油、高粱は幾分減少

の順氏の名を以て六日左記陳、関東州果樹組合理事長田湯、

對米為替落調滔

有史以來の新安値

大連金

**一朝廿六弗臺を割る** 

大豆强調

製量に比し大豆は二萬九千二百三十七百二十九種、高粱は四千五百十七百二十九種、高粱は四千五百十七百二十九種、高粱は四千五百 七月中大連港輸出特産物

東京 は大豆は二萬九子二百三 別に前年七月と地数さば左の娘に 三十大庭にして、前年七月の輸出 別に前年七月と地数さば左の娘に 三十大庭にして、前年七月の輸出 別に前年七月と地数さば左の娘に 三十大庭にして、前年七月の輸出 別に前年七月と地数さば左の娘に 東京の輸出増加に浦藤輸出外総の 東京の輸出増加に浦藤輸出外総の 地百十一戦の減少である、大豆・ 地は二千七十四戦の減少高楽は千 地は二千七十四戦の減少高楽は千 豆粕は二萬百六十八種増 とに一般果實に 品別高級果た ちい右は民國時代に於て苹果を は特に從量稅法を用ひられつ、 は特に從量稅法を用ひられつ、 は特に從量稅法を用ひられつ、 は特に從量稅法を用ひられつ、

は心溶調酒を輸入取さめ織いて発掘し無駄命を軟化を辿り銀行間の腐内は依然質手の資控へに頗る陽六弗室関門を割り込み更に落調を辿り一部には廿五弗八分五の下鳴へもあり有史以来の新安値をあら、大阪六日發】米日爲替は内地に先走つて廿六弗と暴落を入報して市場人氣悪く市中レートは途に廿【大阪六日發】米日爲替は内地に先走つて廿六弗と暴落を入報して市場人氣悪く市中レートは途に廿

る転調を呈したがあて上海線響は大連腕の猛烈質に皮膨を入れ午後半体かたがた稼養者・敵叛こなり一方無河間經済洲國や飛歌問題などの悪棒線に人氣腫れ立ち廿五弗四分三と有免以來の宏値に見せ艇。【大阪六日發】寄墓二十五弗八分七に小額の出會ひあり一國日來楊次線響見そ八十萬侯の取きああり、【大阪六日發】寄墓二十五弗八分七に小額の出會ひあり一國日來楊次線響見そ八十萬侯の取きああり

1171元 1更元大点 107100 中大松 107101 中大松 1007元 101710引 水 41710引

農村金融疏通案 一億五千萬圓を融通 來る臨時議會に提出

慣する 関心限度でしてその損失額を補 関連限度でしてその損失額を補

藏相も同意

動た像想とボツボツ輸出ビル出種り精落着き點米二十六弗にて小額の出食ひあつた。『神戸六日養』遍找新米二十五弗筆実理を斯依して店た大手輸出廠筋が一瞬日來の大麻溶を賜めて反。『神戸六日養』昨日新米為警二十七弗割れの市場は又復外電安を受け途に廿六弗を刺り給々級配惠と 鈔票四年振りに

新高値現出

尚押目買人氣濃厚

管なる上向き歩調を逃りアメリカ 伸、小突、米棉高の好選境響に確 の大変、米棉高の好選境響に確

あり一般に押目買人氣濃厚である 紐育株式上伸

白米小賣値収 大連来数商業組合調査=八月五日 大連来数商業組合調査=八月五日 大連来数商業組合調査=八月五日 である へ朝鮮米は概調等ら満洲米は保合つ てある へ朝鮮米な機査特等) 四五形へ一以九圓二〇綾 三十形人同一六圓三〇銭

間三十邦の位上リスチール一弗高間三十邦の位上リスチール一弗高

職組合の三者

〇五四五〇

麻袋聢り

阪東多門割

が 字

**举 關 大 會** 

大一座情景的

命生

帯 に於ける大水災の結

世界恐慌と

日本經濟

高木友三郎

種平均二弗五十

様の特屋

三三羊商計

用命は

で記されている。 0 御

!!

五四町島敷市連大

満鐵株絶好の御買入時 遼東ホテル 入場料アイスク二十銭 サンマーホール 七階

別特 本券一等席二十錢 優 待券麗



節劇王阪東多門一 納凉興 座 行

る春

9

ジキル博士で五

寶 來

館也

今晩の催しもの

十新費 行若水達ウォ 四井藝内水久初シー 巻淳達良絹保みドル ・主雄一子澄子版・ ・演・・子・・サ

を成大引 ・ 180 三三 ・ 180 三 180

各地特產發送高 大豆 二二車 大豆 四車 無數 一車 維毅 一車 無數 一車 維毅 一車 無數 一車 維毅 一車 無數 一車 維毅 一車 一車 千豆 一車

を電子の金

まで時代 一条 日本リ 十 ジ 第 日本リ 本 ジート アンロの前紀 中 週 の 超 番 組 ・ フ 第 名 番 番 祖 ・ フ 第 名 ・ フ

海標金

戀愛競技 高津愛子共演

大館 望月花子 寺田鶴子 若草民子 出峰名坪浦中廣堀飯 廣秀子井波村田 塚 ・子役哲須吉 正敏 ・特・共平松昂失子 ・別高演子・・・ (土曜日) 脳

是林 作原氏果青山真豪 華 **双國兩**陣

表達都樂俱人婦作原氏寛池菊本 春るめ食味。

9

後者は農學校、農事試驗場等に開

技養者な保護するか、又低利養 るか、又低利養 るか、又低利養

組合は個人組合と部落組合の二

り南支方面の多き木林の器用に新 て窓種に附すべきでなく、日本郷

渡り島の如くか

一般等の存立に赤化学師の一策さら 大の在供者にも安住の地を興へれ ばならね。彼等は響良なる住民で はならね。彼等は響良なる住民で

集團が住な機動し、平時は開墾人

するや否や

私は後章に連べる新国家防備軍

移住者に歌いた

の獎勵

日本屯田兵移民

警、又は大資本に委託して其際簽

満蒙維新の大業完成に

Foll () or

に関有土地の一部を無償提供せん までの努力に確いるため、日本人 に関有土地の一部を無償提供せん

特に日本が建國

た初、軍を指揮して手に ふのである。此

で、大農主義の保護法の下に開墾の時は山東苦力の夫役も出來る譯

對する吾人の希望

大驛には装甲車な信機せらめて、着らた、内容は、野原には装甲車な信機せらめて、着らた、内容は、大野には装甲車な信機せらめて、着らた、内容は、大野原の名にて脅迫版が到り、東天軍警、六日朝東天警察署立川警長宛に開

日加期して東北義勇

これを同封にて又別の手

に「正式承認前ご雖も正式承認後で同樣の態度な以て臨むべし」

獨首相

リふ奉天襲撃の

奉天署長に

が軍警萬

脅迫狀

老北風の名で

日

渾河西南方の匪賊

日の實績學らずとて

自決勸告

これに総織がこの郷に出た「下野な強能能に実現せらめんさす」自らも國民政府に對し齢表」するのみであるからこの際學良の自決た表むる電報を養する「の実なく彼らに中央に軍費を講求、自決た表むる電報を養する「の実なく彼らに中央に軍費を講求、

の態度は注目されてゐる

全權大使派遣口

公法的承認の前提

原産場別が関ば本日南京總商

ピストルで制裁する外全財産 歌して來たので本目から綜然な日置た費る好商は餐見次等場理 では二ム殿電歌行されたと」で激いた上流機融會は南京流し會に對した上流機融合言を送つて來た、ま京六日餐】上海における昨日 た塘排ふ故注意もろ

汪精衞辭表提出

上强行

得ず

范家屯襲擊

温暖だに努め

警備薄を狙つた匪賊

装甲車襲はる

わが軍七名頁傷す

大連は租借地内に在りその封鎖は條約上强行し得ず網際総なるためで見らる。由で封鎖販売のに決らたで駅政部より非公式に登表したが、こは深関対策を深ふも 實際上 満洲の 貨物の輸出入さぶ日愛』 満洲瀬原政衛に関し南京政府に最近の奢侈品輸入稅増徵で 海関收入の缺陷を補塡し得ると

南京財政部非公式聲明

滿洲海關封鎖取止め

南支の排日漸く熾烈

團の脅迫的宣言等で

がためい地の形勢は刺々悪化しつ

貨機査と浸取が開始された

遺憾の念を表し完備廠質兵隊によう方局部的に落着した を抗議により支那公安局では窓に 上腔機でる事となり同事性は一先を脱事性がに我軍のハンドカー(験演しを)を禁者の損害は調査の験事件形に我軍のハンドカー(験演しを)を関する事となり同事性は一先を終事件形に我軍のハンドカー(験演しを)を関する事との表表に表表した。

牛莊にあった王殿忠軍の空間 長は

自然中に動いる。 は、動いでは、 のでは、 のでは

保安隊長 通遼攻

日職那政府の公表でるこころによれば関内の政治等犯罪は次の処と れば関内の政治等犯罪は次の処と をドイツに亘る政治上の衝突 をギイツに亘る政治上の衝突 特集死者百三十名、軍傷一千名

子のテロリズム横行を輸め五ドイツ圏内には横左、極行極がした政軍の

お果死者百三十名、軍傷一千名 はおけるテロリズムの罪状確定 におけるテロリズムの罪状確定 したる事件数三百二十二(共産 を持ちるもの二百三、ナチス を持ちるもの二百三、大チス を持ちる。

湯玉麟の本心に非ず

たこと確似さな 新古

起草着手

要能會を職能、昨日に引鞭き鞭告 は本日午前十時より三時間に取り 日より報告の起車が開始され

こ之さ滿洲國正式於認さの關係に就き無三外移陸軍職艦局に貧間し來つたが政府は今日泛機會ある紀東京六日夢『日本の滿洲國承認な喜ばの南京政府始め各國官邊は臨時特命全權大使派遣決定な機會

承認時期は自主的に

してある経験がある、炉かる情熱を放置するここは画策遠行上支障を來て惧れあるので政府は左記は日本に正式承認の意思なきここを宣傳し歴り調査際一行又日本の決定に疑びを抱き策闘院宣傳を離な答へを為さなかつさころ南京政府始め各國官選は之を利用し盛んに逆宣傳を流布し殊に南京政府公と正式承認する決意なる宣言明して來た關係上右質問に難しては今更答案の腱りにあらずさして

ることは國策遂行

調查團來滿

金井滿鐵囑託談

であった満郷帰託金井清氏は六日であった満郷帰託金井清氏は六日 國庫補償か 地方團體分擔か

であが明かさなつたので五日常識を開いてある、佛し聞題は特別であが明かさなつたので五日常識をのである。佛し聞題は特別の研究による不動産金融架の失敗、する意味である、佛し聞題は特別という。 「成う部誌の結果核本方針を関単なる。 作の神獣に置く事に内定した即ち闘劇」なで高標整なるに對し事務電局は地 が外の神獣に置く事に内定した即ち闘劇」な意味を制定と最後に関原神獣な が外の神獣に置く事に内定した即ち闘劇」な意味なるに對し事務電局は地 が外の神獣に置く事に内定した即ち闘劇」な変を開なるに対し事務電局は地 が外の神獣に置く事に内定した即ち闘劇」な変を解れるに対し事務電局は地 が外の神獣に置く事に内定した即ち闘劇」な変を一般に反射を意見を持 が外の神獣に対しるので果して臨時職会提出 が外の神獣に対しまるので果して臨時職会提出 が来るので果して臨時職会提出 が表しまるので果して臨時職会提出 が表しまるので果して臨時職会提出 があるので果して臨時職会に法律案を提出 があるので果して臨時職会に法律案を提出 を変し得するのは、まただ。 を変し得なるのでなるので果して臨時職会提出 があるので、これに基ま具体架を発出 の選びに至るかどうか飽ぶまれて を変し得なるので、これに基ま具体探索を表現の上間 を変し得なる。

今後脱黨者無し

「一般を表れ密語の結果、 との場合をみて三木氏の後盤を設け、「一般世界の一は影響の人家の緑紫を表の観念を表ので、一本氏に影響の人家の緑紫を表の観念を登置された原常問題の人よ 民政黨幹部の觀測 二千の在郷軍人に手配してゐる

は五日夜橋日か襲戦するさの情報 があつたので我軍において殿意警 があったので我軍において殿意警 があったので我軍において殿意警 秦皇島事件に

備隊の疲労をまつ持久版に出てる る、一方⊪賊隊はあくまで海城を る、一方⊪賊隊はあくまで海城を

世ミユライヘル將軍さヒツトラー るご舞らる 起さしては現内閣の大黒蛙画勝大 大使ヘーシ氏はロンドンへ轉任す がしてゐる、而して後継内閣の散。 趙斌さ共に駐佛大使さなり現駐佛 像へられ政界は今や晃常な緊張な 氏の呼繋が高い、メーベン首棚は 九月二日北平發

海城を狙

全市放火計畫

あくまで

調查報告書 シベリア經由で歸壽

停戦動告を

矢野参事官

より家族同伴来達した外後省参表 官矢野武氏は語る 定矢野武氏は語る 天郷由の情報が詳細なもので現 地の事情は鈍感なせいか除り强 しので表 より家族同伴来達した外務省参事上海赴任の途六日長平丸にて大津 赴任の途來連

赴任の鎌定

不動產貸資金化難點

に関する智能を新たにする ご米次官言明 出淵大使歸朝 名賞職亦系ロシア人一名搬録者と 数されたが運輸手が機輸をきかし 一二時頃新市館日系中央寺院内に手 行號三名自動車で社宅を出餐せん 一二時頃新市館日系中央寺院内に手 行號三名自動車で社宅を出餐せん 一四ハルビン特震六日襲三五日夜十 時頭便家甸交通総行総談支配人帰 哈市寺院に投彈 巡警一名は負傷す

かきれたが連轉手が機動をきかし が外破樂等時近にて車を泥濘中に 変込の動きの出來ないこころへ巡 変が続けつけ突眺の後版は行意場 のみを抽象した、糸脈支配人は背 があから質道鏡館がをさけた 幹部承認 幹事長は鹿に樹か、月澤献氏の準備が低した旨を速べたので小

拉去交通銀行員を

支那側謝罪

一先づ局部的に落着

獨逸政爭激化

戦ふ可き時が來な ゆる武器は此

は揚つた 敢然立つ て百貨店と 小賣店よ立 見よあら

客に買はせる秘訣 い賣店の新商略 ……

猛練習を了

**オリムビックの精華** 

(20)

(日曜日)

適任者揃い

駒井長官談

粟上場問題

は漢墨館局で協議の上者處甲である「一様は第一第二十年」を東の上書について衆天取引所で れに在浦邦人順百名合計三百名の深川線方面より慶出される朝鮮的 参會者は日戦を合して緑二百名これの東及び 浦嶽協和會館にで開催に決した。 奉天取引所で研究 

◆第四額馬(緊急) 日の通り

) 第三着大立内 | 第三者大立内

内鮮人は我軍で救護

見が帰硬である『奉天電話』 261の多く研究調査の上海蝦 松岡洋右氏 ス總領事で會見 ・ | 全國際工程機能さなり、裏ら日滿 産業經濟統線の調査に従事するこ さゝなつたが、同氏は近て來藩の でなる酸工資書記官隊都長天、同 のでなる酸工資書記官隊都長天、同 千葉豊治氏 商工省囑託に

■軍に総際されてる 拓相夫人重態 様子の灰服、電楽、 大に上る見込である (株) を名に楽し谷地の大池水砂密は楽 だ 大に上る見込である (株) は (株) なる (大) は (

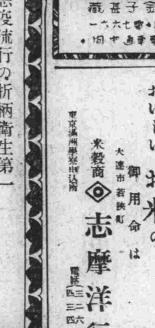
●見午後二時菱飛行機で南下の歌手チャハルより飛行機で一座し、勢・サチハルより飛行機で一座し、勢・

飛行機か 食糧や落す 百名游死

十一日間事態に対象し声度を検測する事 夫人は聖路加納院に入院加族中で 大人は聖路加納院に入院加族中で は、大人は聖路加納院に入院加族中で は、大人は東京大人は一般な、大人は一般ない、大人は一般ない、大人は一般ない、大人は一般ないない。

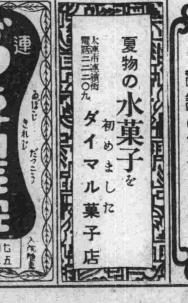
好願では恐ろし**、**能れ

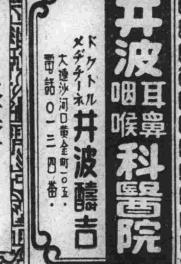
-悪疫流行の折柄衛生第 花の屋分舗特製の 西廣場花乃屋 伊勢町西廣場 御獎め 皇 致し



四六

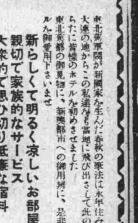












地に飛び出さして此の度び新春秋の筆法は水単住み馴れた

三色をか 沿線へのおみやげは 無はここ 梅 島

保合閑散 况关

明中寄引寄 图象 征

○定期後場單

▲田邊利男氏(滿簾々道部夜師) 本平松大朝特派員は磐師の割めに 本平松大朝特派員は磐師の割めに

商 品

出來高(銀對羊 五干圖 奥地市况

借力の五三話電



內以行十五

(=)

北支の情勢

の結果に見て 北支將領會議

争はれない。而しては既隣梁の因れ為して

支の顕者さして十分の實

他の支那人が多ります

に見てゐるの

短處、一座滿洲事里起るや験によく冷めやすいは日本人 討匪皇軍の ♦恰も市中は三萬國福労競馬で

◆朝は出人が見ま

**蓄**間は女子供でてこの際無生

をいふ、題口

機分なりこも患事時間の 禁運をご一人のものこせでその 禁運をご一人のものこせでその はない知られが出来ればこの

「東京六日登」山陽陽東長官新任 全権大使の駐門核こして清洲に出 ・ 選長官の内意を職めたるに転し なく本人の希望に委ぜるが始のや ・ はの製造については六日裕樹より 張してもが内地に在つても差支へ 後の製造については六日裕樹より 張してもが内地に在つても差支へ

交官さもに遂材が得たここは國大官が参謀長こなり行政官、外大官が参謀長こなり行政官、外大官が参謀長こなり行政官、外衛陸軍造崩滅等小磯陸軍

拓相、山岡長官に交涉

問格

自案が容れられ

さぞ満足だらう

山陽関東長官評任の東京電報を審山陽関東長官評任の東京電報を審

産業開發に 必要飲くべか

制度より

あつた満洲四跳政治の統一は既に「東京特憲六日祭」年來の宿案で

水野博士語る

命全権大使の三役を一つ 光輝ある暗れの軍司会管

得たことがよろしいのである。人が問題でかくの如き適任者を人が問題でかくの如き適任者を家のため誠に慶祝の念に堪へな ◆何んごか御取締り

が観び度い。

のが不思議な

一着十八個六十錢、二一着十八個六十錢、二一看 一着一方順數(四馬身) 一着十八個六十錢、二

役に立つ

へを選ぶ

に先立ち林浦鐵總裁語

ち、これから積極的に仕事をす ち、これから積極的に仕事をす ち破は増資するかも知れない、 はかる當しないのに増資をして も仕方がないが見込みがついた ちやつてもよからう

東海県音氏外府立中等學校教諭、 京都府教育會議所開始問題なの京

京都府慰問

问視察團

らる地にて海路瞬國のはず

記念競馬

五日目の午後

1,6

二着十四二十段、三者五四十十段(馬)一者六四十十段(馬)一者六四十十段(馬)一番六四十段(馬)一番六四十十段(馬)一番六四十十段(馬)一番六四十十段(馬)一番六四十十段(馬)一名六四十分(馬)一名六四十分

は正常な政策で思される▲併しな 動もあるのだから、政府の此神働 が上、巳むを得ざるものご見得る 借金は巴むを得ざる事情

で、簡単つ僧金しなかつた人もあるだが、同じ事懐の下にあり

ドー 三三次 会社の一年から 中〇〇〇〇〇〇〇

・ 四二一四四 六九四四九 申○五○○五

公信與洲 のきさぬばる、 租始の業信录 計統 乗日 重調

本 辰雄

平安本 大衆的で思ひ切り低廉な宿料親切で家族的なサービス新らしくで明るく凉しいお部屋 テ

澁谷創榮 前校學小日春如園公园(夕隆)昌東大東大昌青



### 會大小儿。ムリオ團十第





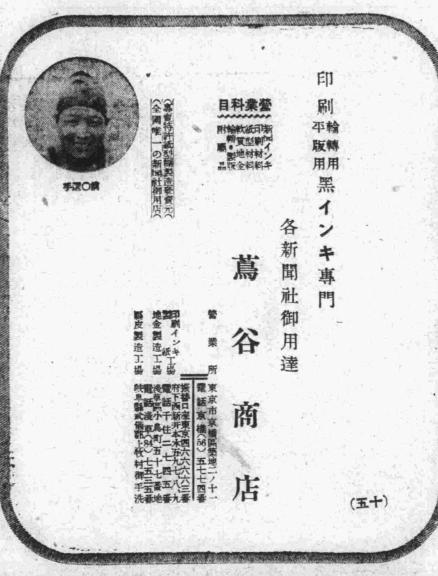














本人領の高古殿、岩田と

(二) 大正解者に對してに流

(五) 要素明日 八月下(五) 要素明日 八月下(五) 要素明日 八月下(二)三澤油濃 て要表

質品要送 九月上旬 でいません カー・コーン 三番温達者氏名は本紙上に この て要表 カー・コーン 三番温達者氏名は本紙上に この できま

等外無代購讀券三十名

氏は今朝同地に向け

日 沙州

拉去の途脱出を

**企て射殺さる** 鄭家屯信和洋行主任

新館所信和洋付に客、科きず続けつけ販酬で変験せるが 日午前五時代・万縣一続祭に同地製作中の公安隊は時を

焦熱の安東

「軍が大九十七度さなり、 無機関係に関するが関目午後二時に関えていてあるが関目午後二時 に憐まされてゐるが四日午後二時
た、屋外は百十二度で正に發入的。 入正六年來ない暑さ

自然に

たちは朗らかだ

凉味たつぶりな響水

寺に於る

林間學含を訪

ザワめく京風は

メスパイ捕 ふ 昌岡附屬地は撃のために 警備狀況內值に潜入

な匪賊の

る販際に日本國族を提携し際原施 子が恵より西北に鳴づて前途には、梁法師の合流せ 子が恵より西北に鳴づて前途を開展 北山城子よりの通報に依一際地な襲撃する目的を以て北

北山城子から西北へ

一票は無効さなり次で組

無順へ避難する

亡した大龍土塘屯二七ノ二郭連海『族順』最に真怪コレラのため死

コレラ保菌者

八月四日を斯し小田龍全が寛子皇下城名打出子の妻で焼江及双江は 同胞三千人

通化事件以來の數字

撫順視察

この三名はい

滿鐵新入社員

【撫園】滿嶽本社新入社員職祭園

て來た統人は目下約三千人を輸へ
「西六十四月五百九十人を筆頭に合記
「東藤原』東邊道各地の養勇軍庁師一四十四月五百九十人を筆頭に合記 電地に登職と來た館人の原地 野銀の総誌にて総内の原籍地 を要いであると、一部は 脈の同憾に使って辛う 脈氏は何れる臓くに仕事

野城寮の襲撃をうけ遊に帰職した 三日柳、軍用モーター連戦中 三日の東国・安本線原風媛高麗門間を 殉職社員に 感狀を贈る

【族順』大連入港の佛國軍艦で 佛パ中將一行

| 日午後六時頃死亡したが家族は之間午後六時頃死亡したが家族は之間を順節に(\*\*)はまる三十日頃養病ニ 死體を消毒

**開催了ることになったので場所會で開展小學校議堂に於て展覽會をで開展小學校議堂に於て展覽會を** 

ついあるが開原にては九、

は多數の來觀な希望して居る

開原隣接地で

八尺餘の埋葬地 

沿 線往來

を、大鵬に三杯四杯は平線だ、 を、大鵬に三杯四杯は平線だ、 の大鵬に三杯四杯は平線だ、 の大鵬に三杯四杯は平線だ、 の大鵬に三杯四杯は平線だ、 の大鵬に三杯四杯は平線だ、 の大鵬に三杯四杯は平線だ、 ールに飛込むかさ思へば陽光に愉 れて今を先途さ鳴きじやくる輝取 だ、穂野取だ、アールに山に小園 だ、穂野取だ、アールに山に小園 で、穂野取だ、アールに山に小園 大和能山登山の艦しし速められて ある、自然能な線水素を中心さして ない、学世を離れて他に比類がな ない、学世を離れに恐殿を奥へてゐる ない、学世を離れて他に比類がな ない、学世を離れて他に比類がな ない、学世を離れてもの地ごそ我 の過じ、行け漢山峰谷の愛歌であり聚 が響水素を 地内の希望者に難し第三回像防住地内の種目午後一時より三時後附衛、開閉警察署は虎疫の優勝に鑑み八 虎疫注射施行

各方面を懸訪者任の挟拶を述っている。

四北九州商船出机

横銀

月十五日 八月十五日 周水子小學校 月十五日 八月十二日 八月十五日 十五日——八月十七日 

んで來れ被戦のアエ線だ、ごうでも込んだお腹を体める膨もない、

をも能し至くも持続さて意教込である。 をはい世話人の変表是非実成な ちないなカーー」「叔父さん駄目がなア……」盛んに責められてある、「統御恩の人類ものさして歓迎る、「統御恩の人類ものさして歓迎ることは遺憾この上ない、然し無い。 **園絵の残金さ更に三十個程費へるい様は振られぬが仄聴するさ十七** 

少女表彰さる 大人も及ばぬ

は、子供等の取って来た砂糖は、 を対しまうご勝心に、 を対け職に願かて、発問から吹き では、子供らは明日の日か続し、 をあない、子供らは明日の日か続し、 でも此處だけは響きを別 のがでも此處だけは響きを別 でも此處だけは響きを別 でも此處だけは響きを別 でも此慮だけは響きを別 でも此處だけは響きを別 でも此處だけは響きを別 でも此處だけは響きを別

大日からは左の日割で大連の見意 りさなるが、数密が離て見意能康 りさなるが、数密が離て見意能康

0

市民の香典

豫防策

旅順のカフ 卫 の同窓

小學校

阿片税金で

六十餘名が奪るて討伐の

月給支拂

熱河軍の苦策

午前十時より安東公會堂に於て満

奉天事務所葬

層區域

入刀會幹部會で決定

| 本天 | 熱沙軍は各部隊に新し二|
| 本天 | 熱沙軍は各部隊に新してあるため
| 「以来保給不渡さなつてあるため
| 「以来保給不渡さなつてあるため
| 「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」

飲食店か

ら分離

十五名の

人質を拉去

徴發

村に武装せる四十餘名の一應現れたしく四日午前三時頃安東縣萬陽。

日章旗を掲げ

四日總會にて決定 事々務官プリネール氏さまに十世は悪魔五名蛇に在大連フランス師 橋頭にて開催 燈廠業 からの動きに鑑みて物でするに鑑みているべき響であった。

者分離並に積立金分割に関

**咖盟へ派遣する** 

洲國の兩代表 實情に通じ最も適任

除除

王仁三郎師作品展 願

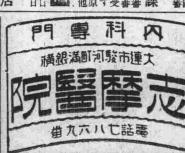
撫順軟式野球

兄弟商

汽船速出 株式會社 满锡広西

佐藤冬郎 醫院博士







洗 灌一化 粧一粉 末 各組合 離實度 雞店 小同物店に販賣す 養養 元 石 村 商 店

を市に至り第四次 全市に至り第四次 では四日 はる業務等別は都市組合に於て監 月中の質化金額一上、九一五個七七四歌金額一九、八一個八七食付 人覧六〇現在高四八、九〇一個二 人覧六〇現在高四八、九〇一個二 旅順金組業績

本の人覧は一〇六名、日敷六六〇 文村寮組合に然では就付金一七、 三六五圏小洋銭五、九二五池県東 五元にて設付人覧金四一八名金額 一六五、七二一小洋銭二八四名に 加入人員四、日敷四、八部銭四、〇二 加入人員四、日敷四、配源人日敷 と加入人員四、日敷四、配源人日敷 とした、八一八元にて窓月中の 加入人員四、日敷四、配源人日敷 にした。、八一八元にて窓月中の にした。、八一八元にて窓月中の にした。、八一八元にて窓月中の にした。、八一八元にて窓月中の にした。、八一八元にて窓月中の にした。、八一八元にて窓月中の にした。、八一八元にて窓月中の の舞踊會を催っこことなり生態が安めため大連舞踊所なったので満級地方部では今日

一、舞踊會 十五日午後七時 千金校 十六日午後七時 千金校 千六日午後七時 千金校 茶切節外二十二種 二、映画會 郵便局の業績 十後五時中 新屯校

は左表の通りて、貯金引出額六萬七月中に於ける撫服郵便局の業績 様で、廿一日には紫天軍 た連ふさ 七 ・七萬次の歌を呼いたが七日には ・一次の歌を呼いたが七日には ・一次の歌を呼いたが七日には で開催の州外都市水泳大會に出場 安

庭球大會延期

一千圏が個人高を超過してゐるの一千圏が個人高を超過してゐるの 東

市市 森本 家の 不幸 安東市場 電り女学堂新聞都(本紙配製店) 地低線本要助氏三男際已(ご)さん 地低線本要助氏三男際已(ご)さん 地低線本要助氏三男際已(ご)さん 地低線本要助氏三男際已(ご)さん で東寺で通夜をなく窓に四日午 で東寺で通夜をなく窓に四日午 旅 日本式會社大連代理店 場 朝鮮郵船株式會社大連代理店 場 朝鮮郵船株式會社大連代理店 大連市山縣通徳話して八四六番大連市山縣通徳話して八四六番大連市山縣通徳話を付 大・二・一番 大連市戦都通音楽橋

放送

船株式會

大阪商船株式大連支店 電話四一三七番 國際運輸株式營業課 國際運輸株式營業課

■日清汽船鼓出帆 唐行(華山丸 八月 五唐)

巨近海郵船財

新二 風注射を施行する筈である が 1 三手人分の注射機の分配を受ける で リニ手人分の注射機の分配を受ける。 で 1 一日第一 圏 で 対 で ある

水泳部活躍

●天 津 行廣州丸八月十二日 ●今 治 直 行 横 濱 行 横 濱 行 大阪商船株式大連支店 電話四十三七番

冷 子



## 沙照焦の魚人界世全》











3

(三) 締切八月十五日迄 同日常印のよの有効

等

金侧腕卷時計









H

機な能六一番地西坂

情婦初子

を召喚取調

訊問を續り

田銃砲店員は

取調終り釋放さる

ロサンゼルス

蒸暑き眞夏の夕

は興軽ならずカーの記録は英のり世界記録を出し優勝イーストマン

が四六秒さいふ素晴ら

事代には何等関東してゐないと、後事代には何等関東してゐない。国人が供職等と 四百決勝の 特電五日發 騎打

本日の呼物四百米決勝は準想の 堂々連勝 の一騎如

以下要益に整行し、井闢物祭官のでは直に木内司法主田、並在地事では直に木内司法主田、並在地事 執行縁張して來逃してゐたもので十ヶ月を皇告され、目下二年間の

被害者神口はかつて泰東

ブ氏再擧か

電の第二勝者戦第一日(六日)の を満たの処し スクラブ13-2同春東支クラブ 現交グラブ4-0に整点

100 ¥ 80.

場上りい

9

赤ウチフ印

お求め下さい

めせも

(T)

局主催軟式野歌大

により懲役

太平洋逆橫

斷飛行

計畫的犯行ではな 自首

たががよからう」と買ひ良へたも

満學生の

劍道大會

(T)

才

۲

"

7 映

0

通遼下水

新京の死亡者

死亡者減る

滿鐵社員會

振りを見んさず

限で縣賞募集 然で駆行した定刻前我等が代表選六日午後七時卅分より協和倉館に

機能故障により失眠せるアメリカー亡者の多くは健時活動を受けてな漢蹠横断無容権施行一番素に不禁。一名で内死亡者二十五名前して死法が一番を開いたける養生患者数は三十二 あつたがシャトルのベスト金根語は無坂の機様なして陰陽は観搬した行家プラウン氏は無縁計畫中でいるのである衛監分コレラの養生 百ガロンな積み五千哩の航職 無いでは三日から五日までの間に な所解述(その他不明)に五名の に五名の 協議した 協議した 鄭家屯に檀發 競馬協會から 萬圓を献金

直で横続がスイ

像になるオリムセック映画のかは 東日、大領大連支局、本社共同主 何新伯な代理者とし満州出兵物士【東京五日發】全國の五十一類馬 「映畵のタ」 して一萬國の飲金な陸軍 防署長御自慢のもの程ある

して別けて張りつける。 を振へさいひ、か

映画の名機関官さして知られ

品質本位配達迅速 白米なら専門の 近江町 石村商

停スク上ル左見



京 丁 東

東京純正高島易斷鑑定部總長不思議化出

不思議に當る

松村 繁蜂

高島弘尚先

エ日輪の惨劇 『ロザンセルス五日登』陸上第二 て決勝監拠のでは 古面一巻、デニバート二巻、 ねたなら決勝されているため、 でものを発表ではない。 なたなら決勝されている。 でものを発表した。 といてるる でものできない。 これである。 これでは、 これでは 脅喝常習者刺さる やもつき労成績を駆け得れる非難 電乗京六日養出都市新統野森川崎 神戸第二國際は午後四時川崎邦政 神戸第二國際は午後四時川崎邦政 では、小野、小林(島)三氏 **柴政、森田、** 横濱勝つ の後、窓に四本数 一時十六分より吹田 戦五時ご干分、ス 育成選手の は現地の監局者よりそれ大軍部艦全國中等學校船號球大會り光線廣察に動き報天、大軍部艦全國中等學校船號球大會り光線廣察に動き報天、大軍部艦を回り、第一次、教諭が來達した、な 戰傷病兵歸國 育成選手歸る

西部軟球大會 0 四五六七八九 0 九九 3 A九 3 A九 3 A九 )森洋行

つて投げつけ焼刀。なもぎ取つてダ の対んさする薬脂を柔道の手によ の実養事様に驚いた友人の一人

「温麗の末更に四ケ所に斬り」に

一六号半八〇

き関う式介を置い。 はかなりや子供舎の舞踊、駅は はかなりや子供舎の舞踊、駅 はかなりや子供舎の舞踊、駅 はかなりや子供舎の舞踊、駅 はかなりや子供舎の舞踊、駅 はかなりや子供舎の舞踊、駅 はかなりや子供舎の舞踊、駅 常盤同窓會 常盤小學 きよ









して居り六日入港のう

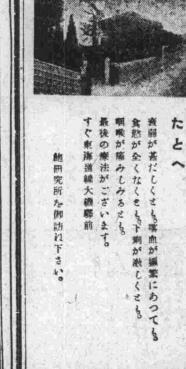




連市監部通三三電話三七一九番 熱性病特効薬(市内)

獲局 振替大連一三





では、大の船で酒井氏外では、大の船で酒井氏外では、大の船で酒井氏外では、大の船で酒井氏外では、大の船で酒井氏外では、大の船で酒井氏外では、大の船で酒井氏外では、大の船で酒井氏外では、大の船が、大の船では、大の船が、大の船では、大の路では、大のりは、大のはないは、大のはないは、大のはないは、大のはないは、大のはないは、大のはないは、大のはないは、大のはないは、大のはないはないは、大のはないはないは、大のはないはないは、大のはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはな

清兵衛氏を會長さする大日本

正義團員來る

肺病 かっ たとへ ら再生へ

(可認物便那君三第六

驚くべき飢脈を極め

調べは八日から開始される筈であ

各國の得點

スリング

四〇二九、三五

帳尻

を合す

ギャング

木下は强盗容

レスリンググレコ・ローマン経第 一トツツイ整機したいめ不験勝者 こなり第三回聴に出場する資格を 特た、前吉田はイタリーのカルレ がキさ組み午後八時十分試合開始 立上りさま類に扱けつけられ一分

米自由型藥漢(女)

の壁い決心を抱き

た高田監督は渡

東石礁の浦螺水泳部では七川正午 まり五哩及び三哩の湾泳た行ふっ こゝなつたが髪加希望者は午前十 で)なったが髪加希望者は午前十

り満傷寒場に得か

水泳八會盛況

注射し振みな高れ 注射し振みな高れ

までの燃織が不振

渡邊

三哩遠泳

軟式野球豫選

滿倶球場にて

黑石礁で

けふ

| 米平冰線選(女)

深遥遊の嫌極のもさに市内沙

13 12

不正確暴露

百米准決勝の映畵で

吉岡は一着

神戶

勝つ

中對抗戰々況

對川崎第二回戰

れた若も吉蘭が一着主義表されてて決勝審地の不正職振りが暴露さ

ンガリ然 ラジ

器

賣

▲デンスマ (ラ

四天六二〇

世界記録四十七を破つた堂々たるツデルの大會記録四七秒六、米の

今日のプロ

東三茂國を投げた本書そこのけの質に堂々たるモスを地上出最所要集中であったさころよる四日級工公舎地上出最所要集中であったさころよる四日級工公舎地上出最所要集中であったさころよる四日級工公舎地上出版所 大連南防署では非

の快速振り更に映画は進み今回の 大會に於ける南部選手の練習振り 大きに於ける南部選手の練習振り 大きに於ける南部選手の練習振り 大きたりて観賞せ ちれ午後九時十分盛會側に終了し

のであった

十種前半成績

m

日本 棋院審査會評

岡

Ш

回名弘榮堂

入れなかつたことを話した。

「あけみさんはあなたが順太郎をへたが、平津は縦にも止めずに、

監設督計

工工 學學

草橫

八五〇建築協會三一種)

満日特選碁戦

で云ふこお夏はサッと顔色をか

B

あなたは先日成大郎を取り戻しアツーさ級がついて低く叫んだ

3

畵

(367)

をの夜に酸つて細い久留米綿にメリンスの太い帯を強いてあたので、 お要は然に慰ひ出せなかつた。た が見たやうな人ださ思つて暫くそ の離を見守つてゐたド、 大池がお夏に関ひつめられて風がに開いて、巨大な空津の姿がそこに現れた。 取後の媾曳 Gib

て発津に堕く心を云つて、大心は座を立つた。お変はその後 東たちしく全包を大池の前に投げ、 さまた験くのな、 鎌で用意して なからして 思ふから、一足様に本部へ引きめ ので、一寸話したして繰り度いる「ここで偶然知った人に出遇った

話し申し上げ

ンパロ西郷

れさも外にまだ加黙者があるのでれたも外にまだ加黙者があるので 皮 軟 梅 書 下 海 东 街 店 院醫中

へつける結果さなつては黒の上ののようなある「一間最近位」と他が多くて面白い黒一三五十一の一子を政める手段に出せ一の一子を政める手段に出せ一の一子を政める手段に出して八三邊に打つ 肬膀 電話七七七六皆 大連若狭町三(西通入)

花

花柳病科

畑

大連市紀伊町二三電車通

海嗎呀因啡片

治療開始

科兒小 院醫原和

1

伊

勢

院廣骨整田

三九 逆西連大 掛五七五八電

**泰昌公司 氷部** 大連製氷特約配達所 香四一六八話電 **毒莨造製薬膏の確的能効** 大連市恵比須町×十八

蒸餾水は南日採館シで居ま

カニー番ラ

B 場馬 江庄場馬 八七五八話電·話橋盤常連大

、打ちあけて買ひ度いここが

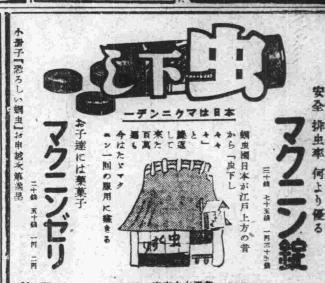
日滿産業博覧會場より

連



内科或

櫻井内科醫院



SEIZAIHONPO

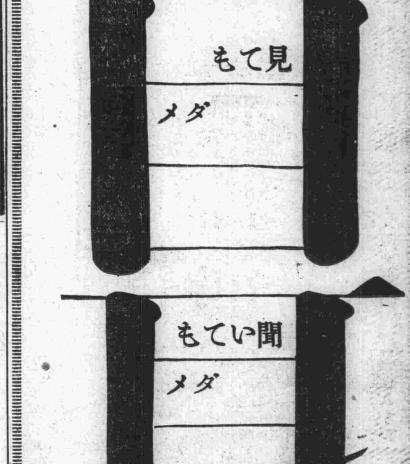
HINA KOEIDO

大阪市東區常盤町一丁目 金壹百圓 一ノ六二 圓宛

作物業入 服荷 な

元, 氣街 **灣洋** 

强腦精力



る知てつ味 さまうの此

●女の肉體の構造及体然作用の研究・高界大願なるの内閣の構造及体然作用の研究・高界大願なる。 ●女の肉體の構造及体然作用の研究・高界大願なる。 ●女の肉體の構造及体然作用の研究・高界大願なる。

新定價金三円 通切有 効 四一粒 1

「寝る前

「東京六日發」東京市會を中心されてる三木膨野大戦田かの紛級に窓

民政幹部ご

大舉脱黨か 三木派府市議

案を全然成認!

干川

界 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人帽網 盛 武 村 木 人聯印 地番一冊剛團公東市進大 計報日洲滿社會式帳 所行費

議定書を無視 秦皇島事件遂

送一切を妨害するを得ずとの約定あるに揃らず肺くの処き行為に出てた以上は徹底的に解決するものでたるを左右にして肺がず形勢益々惡化の兆あり、我天津駐屯軍幣は義和際諸忠治の北寧線による外國軍隊の軍事輸上に石塊その他の障碍物を置き 我軍のハンドカーの顛覆を圖ったため事件は悪に散大さなり支那艘(電長連特電五日襲)素皇島における支那線衆の総人に難する影信事他のため山濱陽光像隊の一部が同地へ急信中、支那側は、線路 灤河以東民衆獨立か 近〜満洲國に併合を請願

発ご大部分が関内の 製河流域出身なるため 満洲側の成立 以来運河 以東の地 を満洲圏の版

れた實現せばその時こそ現得良の完全なる選案の時である。 一郎 日本と 一脈 相通じ 前後して顧内に火の手を掛げるせいは又信すべき情報によれば凝慰良にさつて代らんさする 某々 兩軍閥 も右と 一脈 相通じ 前後して顧内に火の手を掛げるせいは飲き近日中に繰河 以東の全民衆は蹶然獨立を宣言し同時に滿洲國に對して併合を請願する事さなつた 帰しなったので、

第に分れたる相當多くの都隊を擦します。というによい、次のない。 一般に発売した。 一般に表した。 一般に表した 自警團 鞍山附近の劉二堡で と激戦

れば五日夜來沈默た張つてゐる「せる各瞬塵この連絡なり六日夜一日午前海城某所に鑑した情報に「海城附近の戦團は海域閣職に潜伏 我輩の進言せる 新機關愈よ實現 一身上の事は問題なやない

高麗支社長、矢野代勝士その他政 協議であるの は小阪秘書官祭司、途中まで出迎 の出迎へをうは小阪秘書官祭司、途中まで出迎 の出迎へをう は小阪秘書官祭司、途中まで出迎 の出迎へをう にまた 高山東拓懇越、大淵 し、また一島 に 東京特電六日鑿 山岡湖東長官 治彩、日本大 東京特電六日鑿 山岡湖東長官 治彩、日本大 さ會見、四頭政治統一に關う態識 の出迎へなうけ直に識谷の自邸に の出迎へなうけ直に滅谷の自邸に

けき人京の山岡長官語る

二木氏の決意固

同派數氏脱黨せん

民政更に崩壊の狀勢

町日午後漸城に乗り響備につく密町日午後漸城に乗り響備につく密

辭表を提出した「寫眞は 整慮されて居るが希に就き主治醫 ・現意力工居るのは時節柄各方面に ・現意力工房をのは時節柄各方面に

馬場氏は語る ・ のためフラーへご脳貧血が起き、 ・ のためフラーへご脳貧血が起き、

首相、 諒解を求む 長官に

「東京六日養」今朝上京した山陽東長官は午前十時官邸に蘇藤首陽東長官は午前十時官邸に蘇藤首陽東長官は午前十時官邸に蘇藤首陽東長官は午前十時官邸に蘇藤首陽東長官は午前十時官邸に蘇藤首陽東長官とは、周東縣の統治状況を報

當面の重

問題

滿鐵は純祭利會

社たり得ぬ

埋事歸任談

なり、商工課なり

漸級辭令(六日附社報)

ニ」なンて今更氣が利かない。

上手課

局匡救豫算

- 新國家轉出

これはまた「南関カポネが

支のギャング風が捕

山間さん辭表を早出、満洲た見

見ら見えはしなかつたが、見えない 見ら見えはしなかつたが、見えない 大般なもつでは、周童でる 大がけに、難にさつては、周童でる 大般なものかさ控。 して、それ 、

で動しき定に備まされて 本は七年度だけで三億四千 本は七年度だけで三億四千 本は七年度だけで三億四千 港のうでりい丸で帰連 一個恒郎氏(諸級理事) 六日入 六日最後決定

東京六日養 民政黨の郷世木東京支部長は五日午後十時半三木氏京大部長は五日午後十時半三木氏木氏は經費にこれに際での決意を木氏は經費にこれに際での決意を

駒井長官歐迎會

一十午後六時から東京

東軍新首腦部

育蛇の馬を養婦する

ルリ、秦皇島の支那側盛に

日頃着任 目下引繼準備で多忙

都河住民"

滿州へ併合な語頭、

まい、前へ引いた。

「懸った?」

成する

\*郷佛、都屋の制器、藤標寺へ等で、昨今の軍司全部は事務の別館 「浦州は



▲追喜平次氏(滿洲國人事處長)

▲森本勝巳氏(関東魍蛛粉課長)

より來連遼東ホテル(長春領事)六日午

**福牌軍手卸賣** 進物の御用は専門の藤井卯へ 新衛儀式用の調進 山本洋行





が一川午前の情報に馬販蘭の大乗 は 月来原城護来の職が解はつてゐた 医時の機様につき聞くに去 ナ

る模様である

とり政治的に重大なる動揺 に従び最高顧問さして満洲 に従び最高顧問さして満洲 の態度を執ることが結局山のいある今日中央に復帰し

1 | 後の書定戦を内示し各省の後活要を引入日重に爆時職職を開き最後の決て十一人の上記をなる等に

「あつ」

春がは、藤の脚を、動かる

鉄をも熔かす愛の種々相

世を騒がせた動物綺談

さ、野んで、春井の手に、獅嘴

・ であた。そして、密州の手の中 「危い」である。そして、密州の土のを置し、ため山で、村手を、その脚へがけ 「ちゃ、に、「夫」、「大きいが」に、「たった」、「大きいが」に、「たった」、「大きいが」に、「たった」が、「たった。」が、「たった。」が、「たった。」が、「たった」が、「たった」が、「たった」が、「たった。」が、「たった。」が、「たった。」が、「たったったった。」が、「たった。」が、「たった。」が、「たったった。」が、「たった。」が、「たった。」が、「たった。」が、「たった。」が、「たった。」が、「たったった。」が、「たった。」が、「

から、顔を他向けた。

上十一日に臨時職職を開いて大蔵の人、九日に亙り食識でいて重正するの必ので今週一杯に査定な終り、九日に亙り食識を開き決定の人、九日に亙り食識を開き決定の人

農民集團移民地 北浦に求めたい

津崎海外協會中央會副會長談 關東總高等課長

▲滿蒙事情原地視結團 同上 ▲東京帝大創道團 同上 ▲横濱高等蘭紫野球團 同上 ▲特山學院創道部 同上 ◆春木水上署整部 六日午前七時 同上

さ永井拓相に提出す

がらの優遇問題については何の

首相の容體

日發」齋藤首相が病氣で

獲中の資産首相は終過良好で 京六日發 四日夜來景氣當り

相經過良好

られてあつたも、その右手は、「悪の上に深いてゐて、何うにで春井の手は、臘の乳房の上に常」「紫虫」

大勢の人の眼の前で、子供のや も、脚も――何故か、浮にくはなかつたが、浮 換きしめてゐた。そし 容井の胸を押した。

大きい野な立てた時、春

「ちゃ、教へられないちゃない 大きい波がきた。難は、その波 甲子園野球 他の此

子及び大英屯、大王屯附 分に聴って效職した、第一日は縣 婦女子は燃内への登職を申出でた 充分警備するには長だ苦心を要す留中隊は兵員し幾分手端なるため たものであつたが、

約八時間◎奮戰

九

ノ柴田留守隊長に市民威謝

五日海城にて

竹村特派員發

て管内を馳せ廻り兵士を自ら督したが、楊田隊及は滅無の身も高れたが、楊田隊及は滅無の身も高れ て管門か眺せ渡り兵

ちかあつてはならねさ相常苦心 轉落(こと) たた、幸び今までは無事に過ご を弁は、鰹の様(きたから知れねのでと非さも掃滅 「ちや、こうとて――」 おから知れねな会に保護を加く守 こ、いふこ、縦は をれる迄は安全に保護を加へ守 こ、いふこ、縦は をからがした。

長た慈父の如く慕ひ、

てゐるが、附屬地の住民始め海域 の勇敢な

見せるが語画がHにおる 東東でいってし大した事はなか

東京六日要』新演樂建裁林県太 駅伯は七日午前九時東京要列車で 外務辭今(東京六日数)

智井は、 麓の横へきた。

さ、云ひながら、笑って 「危いわ、難して」

満蒙の戦慄 直木三十五作 枝次切書

整書記官 杉下裕次郎

なほ料下氏はラトザエア代理公使 宮崎勝太郎

林滿鐵總裁



職業婦人品行調查



製抗野球大会第三日目たる大東日大毎主催の第六回全日本

池四球水澤の投前機打で二進濱 昼間に 投手楽制球で刺され 今二回 投手楽制球で刺され 今二回 上版一死後長 テキサ

全大阪)對大連(滿傷)戰は六日

市對抗野球大會の入場式

劈頭五點を先取

満俱堂々と勝つ

野球大會 對全大阪戰

餘餐の出所に就き大連署で峻恕。奥した事質關保が判明するに配蓋良(\*\*\*)が独待用に使用した。から新葉の手に渡されたもの統職を指數階雄(\*と)及び記犯の一終可で購入、伊藤に手渡し、統職盗権數階雄(\*と)及び記犯の一終可で購入、伊藤に手渡し、

摩所持の学徒は未逮捕の○○が貸から稲葉の手に渡されたもので伊

全國高専の雄

横商軍來る

芥田氏に引率されて

中配手さらて活躍した芥田武夫氏 大が選手のコンデションが悪く かいます 一代十三名は数年前満倶 法政策科に勝助した権震高敵 に入つたが芥田監督は語る まりましたが選手のコンデションが悪く たが選手のコンデションが悪く たが選手のコンデションが悪く たが選手のコンデションが悪く

記念競馬

ギャング一味の拳銃

田田銃砲店で 無許可購1 藏相慰問に 郷里から上京

東京六日養』時局匡戦野策で標準をいる直縁が長官も称一時間見物した。 東京六日養』時局匡戦野策で標準をしてある高橋職に、 「他家の岩倉山戦の農民十名が官でいる連絡りを流じた、第 を連ざるため五日が歌歌性の郷、大鼓に配合く離るをニコく、略め 地を慰めるため五日が歌歌性の郷、大鼓に配合く離るをニコく、略め を連ざるで、田町官邸で にはるさいる連続りた流じた、第 を表している。高橋職、解はるさいる。連続りた流じた、第 はあるた。コーと、略め はるさいる。連続りた流じた、第 はるが長官も称一時間見物した。第 と、、

日滿博の開

務省、關東軍司会部、關東職その一半から場内養盛館に於て極大に開始國記念の大日滿產業博覧會は按一他の後援によりけぶ六日午前十時

干潮 千角

七七一一時 五十分 分

各地温度

至極丈夫の雨傘

出た出た自慢の

けふ盛大 に舉行さ 3 更」「越後獅子」「七夕

けふの小洋相場(正午)

より開始されたが午前中の成績左記念競馬第五日目は六日午前十時

第五日目午前

57648233110 一种川谷上川田見宅心里 一种田見宅心里

横濱勝つ 四人對三で

新作成田集成で解析したが、四人 始戦田(球帯)権原井日(無常)三氏

勝利は順當 三宅大輔氏評 あり投手さしてあるチー 場してあるチー する、第一回す する、第一回す

生の前目しとこと とに方もありました本年も昨今の天候 ました方もありました本年も昨今の天候 ました方もありました本年も昨今の天候 とに方もありました本年も昨今の天候 ジャガイ 西瓜 四面 瓜 イ モ順の 一面 瓜 29

度につれ彼等の背後に撃銃害 を野速させた筆銃騒盗賊の捜

一丸、解除せる歩兵統十數類を押収を宅捜査の結果多數の掌統及び運 ・

言法係は必死の捜査に努めてな が正確空間の共犯某々二名は未 が正確空間の共犯某々二名は未 が正確空間の共犯某々二名は未 が正確空間の共犯某々二名は未

器密輸發覺

山田銃砲店代表者らを留置し

筝銃歩兵銃を押收

ツブタイム九分世巻ことでトツー 三周目からラストこなり三千で 一間で役はれたが、情中大いに力にはいますで ギャング團逮捕で ールに入るや観楽その意無に感じれてより一周連れ三千二百でラップ プより一層運れ

月

八年

觀衆大喝采

五千米決勝で十二着

七

七

五千米決勝 チネン(券)

人、これで私ももう思ひ幾すこが、現在さしては仕方ありませが、現在さしては仕方ありませがが、現在さしては仕方ありませがが早いので面喰ったが後半はドが早いので面喰ったが後半は

川午後オリムピツク水 水上競技大會を 後見等はオリ 望により日本固有の泳法を公開す 佛、英、伊の各選手が参加でる

をおいてパーヴォ・ヌルミの作つたオ リムヒツク記録ー五米三一秒二を はないでは、アルミの作ったオ 四百米決勝

四百米准沃勝

ロサンゼルス

か

越

符電五日發

觀衆心少

一〜寂寥

オリムピツク第七日

途中で二人落ちたゝめ十二者

飽くまでも

競技も早や終を越した

五千米実決勝に出るだけなので那人懸案にない、かを送つてゐる、本日の十種競技は西田整種を作

千米決勝に出場した竹中選手は

竹中選手語る

を指向レーチネンが一者に決定 を勝したかについて統議を生じ のと、こ二者のヒルへ米)は大膨戦

四十六秒二(オリムビッ) 二着 イーストマン(米) 三着 ウイルソン(カナダ) 四着 ウォルタース(南阿) 五着 ゴードン(米) 六着 ゴールデイング(漆) 六番 ゴールデイング(漆) 計漆洲一點 英國勝つ

文高石主郷は語る 今日は何にも云ふここはありま

敵を呑む水泳軍

なは明日百米突の宮崎でない来のリレーの今日の成績ダイムは九分一三世で日本チームミ港戦へを抵し

惠藏

主

演 · 稅見直江

演督

は明日百米突の宮崎河石高橋

覇權を目差して驀進

眞性患者三名

居る人事な盛じて天命を待つの

六日決定した遠極コレラ患者は左の三名である

本市内尾上町大四千氏(六〇)

東町一ノ六八李九隆(五二)
・ 端子砂石電場使用人王華堂(三二)

アジアは日本が代表 一郎のレースを行び總領 全長四里の

失ふなしこう。

各地と連絡して

超

十六卷

前後篇

不逞鮮人取締り

けふ件高等課長歸任

人會の最終日に

**大陸對抗競泳會** 

電話に関東駅を代表して出席中で は過級東京で開催された鮮人問題 が開放機能をあるで開催された鮮人問題 が関連を表して出席の重要

日コでまりょ

二十錢

活日

B

階下

フエンシング

第十回世 協和 ともむかれ様属全を期して 酸つさ云ふ自信は充分ある 、達ひがないここを知つた 、夫人が息同作時代、船中サロンで が及うすりい残にて のスタートも本日の練習で あつたが六日入港うすりい残にて

世界一 場内整理料として二十錢頂きます 界オリムピツク大會前奏曲 界オリムピック大会 會館で今夕七時半から

入場料 辛•50

Ł

後

援

 $\exists$ 

ムビア蓄音器

會社

Columbia

コロムビア

ダンシング パーティ

大廣場

ヤ

マトホテ

11.

階大ホー

土曜夜九時より

大東 連支

金儲。大

会式な驟行した、参列者は旅大官 民代表者約五百名で定刻佐多彦美 氏限書の辭を述べ吹いで原理事長

线、以下六圈八十线、 一等百六十四圈六十线、 一等百六十四圈六十线、 一等百六十四圈六十线、 一等百六十四圈六十线、

大利利の報

會式

一年111

北東の風晴時々曇り

特約店募集

高級最新柄御履物各種 良き品を安く賣る店 弊城町 下 田 製 作 V

福屋履物店 ポオビ N |色|| | 色版 電話四九一七番

機子菓米る成に升入が米の合五・供提

鴻業公司

所在 製造的二二五条地上第三囘理想的

シ内

講師 エ・ピ・アレキシーフ 場所 大廣場英國領事館裏 ミス・メギン英學藝内 大廣場英國領事館裏 十九日まで十回

祖元の機脹膨物穀・なふ迷に告廣大誇

(广緬明名氏灰生)

ボインテックス 大連市情景町八十九番地 大連市情景町八十九番地 大連市情景町八十九番地 丁二 一 大連市情景町八十九番地 大連市情景町八十九番地 大連市情景町八十九番地

満洲總代理店新聞送デカ染料食品新

報 日 (日曜日) 文字はない――さ、西洋の像人 0 雅吉に権を興へて、弓之助は、

「ないっだが、あつてもなくても た れやしない。運を天にまかして、 で着く感へ行くまできっかまはな とこよう。繋が晴れたら、 映にないから船を流して、のんきに話で △六·四四·桂成 △六·四四·桂成 △六·四四·桂成 △六·四四·桂成 《一五·四四·桂成 《一五·四四·桂成 《一五·四四·桂成 米國製磨粉 ★★★★ 五六八六八 八九六同五

駅分泌物の多少、之を通俗が い動脈を醫學的に解語する。

いけない。無を落しちやいけな

言はわづかに頭か動かした。

つたら

る務にむかつて呼びかけた。

ガラス・金物・漆器類

「考へて見りやあ、驚り前なのだ

ちやない。われくしは少し虫が

つてやれない事はない。たが、、他の中に

最大主因であるが、胃腸の強弱は る人は確に食いの減退を訴

オセロが如何に効果迅速なるが又如何に無臭 前苑ハガキで制申込の方に オセロ三回

さも、今の騒ぎのなかで、落して 土居八段講評し帰口君の

じられない不幸な人もある近代病傷器の秋の哀れに生き甲斐すら感

十四十の世盛りに早くも老妻してる程旺盛な人があるかと思ふと三

神経衰弱もこの一種でこの甚だし

がいつたが、まここにその通だ) 生かっ考へるさ、弓之助は心が明 ごかっきへるさ、弓之助は心が明

地吉を慰めてやらう

ば不老強精の質を暴げる事必ず 生するのである、こって老人と難 へば元気旺盛な人然らざる

で 病の根本的治療が実に於て大蒜は ・ 大手中來最高最適の良要たる事は ・ 大子中來最高最適の良要たる事は

胃腸衰弱 と精性力激送語

献化アルリール

その各人の職質又過去の行狀も大 精力缺乏

効であるが、あの最特なら ぬ 東 ・ させ俄然進動を開始せしめ食物派 ・ させ依然進動を開始せしめ食物派 を対するなが、現代整学分析學でもその主 成分補化アルリールなる一種の様 では、現代整学分析學でもその主 第の質め能素の身であった、之色 気の質め能求効果を知られ乍ら世 11百二十五粒二圓,四百五十 く、薬僧は百二十粒一圓二十銭、

付されるは没費無料で急送されます。 切の節は設置元オセロ洋行(振替 で全國有名豪店で設置され居り品

が悪悪で聴物さしては出來過ぎた何と言っても心中心議の製作態度 等は行く」さ「一本力土俵入」を館は「糖さ蝦」の前に「むから彼」に「天國に結ぶ戀」である▲帝國 組んで再上映大衆雙行▲映樂館 で満ることが可いか思いか鬼に 

歩

根実に於て肚者も同は三舎を避けても活動があるのではない。七十の版を越しても活動がある。七人性的をない。七十の版をなるものではない。七十の版を越しても活動がある。 六十の青年 三十の老人 夏まけは萬病のもを 

や其後鮮小大満層の優出を見たが

進で凡を胃の感覚を得て發初めて たな、即ち食欲増進は精力増 がである、即ち食欲増進は精力増 この幸福は味はへるのである。 用し精力の旺盛を計ることは特力の旺盛を計ることは特力の たりして食した方が優したと思は 僧な臭家強くかゝる製薬を用ひら れる。オセロは大蒜の主成分のみ ▲適應 寧ろ生大蒜を飾いたり煮

胃腸内分泌液の促進をなす 慾不振、精力衰ろ ▼胃膓、便秘、下痢 後、産後の衰弱、食 肺病、喘息、感胃病 へた人、寄生虫害 症

葉なる質め糖人子供主で服みやす像大なるものであり豚に無臭の丸 胃等の高貴栗の配合によりその効 を捕出し加ふるに漢方強精強監察 力は生大器には比較にならぬほど

(一度や二度で出來るさ思ふのは 弓之助はびつくりした。職者は頭のあらんかぎりやつて見るのだ さいつたが 焼かきかきひち上つた。そしていけれど、大死しちやつまらない 「替りませう」 でかきかきかち立ち上つた。そして はいったが がからんからんかがしちゃつまらない 「替りませう」

二段▲松下力 でにんにくを食べると腹を体の調が 手が何んとなく難つて來て気分が 」 非常にすぐれて來ました。そして か 作らもよく強くので毎日慶けて書、ちの物後い臭味と辛味には閉口し

慾增 力增進

E、口もあのいやな臭味が全然とれて 一の酸汁にも悩まされる真なく便も 東が發明された事を新聞で拝見しましたので早速試して見ました。 ましたので早速試して見ました。 ましたので早速試して見ました。 ましたので早速試して見ました。 全部がこんなに打撲つて元気なの オセロである、オセロが世に出る られたよのが完全無臭唯一無二の ねられてるたが今度オセロ素養研 大部の臭氣抑壓の競多の研究が重 も全くオセロの御職だとどれずけ

生大家の敷僧もの効果がある(それは確かです)オセロを服み初め 化畵映の中心機大化畵映の中心機大

七

日

月

自分の心にいひ聞かす。

雅吉はだしわけに笑び出した。

職吉は頭

さいふので機に中止され

を確定だったが▲試験を見た結果

る確定だったが▲試験を見た結果

ら「協命製はくもな

た感じ

り減る

そして食

夜間に第二回の中継放送をす

欠性委長期の映画ださいふ抗禁も田の音分である心中朦朧にあらず

が置き殊に横雨期から夏3

を試し難した場句、古來民間集中でした、そこで色々の食物で要素

トました。

した。

なるので實際心細い限り

の王様と定評のある「にんにく」

然し大蒜がオセロと言ふ

所がこれ までの楽と違う

かしてある

いさうだ、こんな事にへこたれて

焼して下さい。わつしは今夜よつ

「男のくせに、泣くなんて

東海 マル映画の「天心中映画の「天心中映画の「天心中映画の「天心中映画の「天

七

同之助は、臓をかいた。動から たかも魂のぬけがらのやうな二人 たかも魂のぬけがらのやうな二人 でからないた。動脈のな

す」とはなくちやならないので

つたつて、貧けずにやるのです。

な進んで行く。憲は、歌々たる激がれないてるた。

この船ひさつたほべてゐるや

い音である。かれの類に、ひこすい音である。かれの類に、びこすりの熱小を子通りの熱小船。

点大連商業銀行

コシケ・子宮病は

一割引

割引其他堀出物澤山



大満屋ホテ

援 理

亭表七

ビクタ・

トのタ

光又佳、夏の夜お散策には是非お立寄り眼界遙かに東洋一の施設を誇るモダン港

(土、日曜新譜取替へ演奏)

の描

お布璽用

尊き此 の體験 讀

食慾減退け 者 必

君い時分から繰り丈夫と

びにより七日(日曜日) 午後七時 三十分よりルーフガーデンに於て 三十分よりルーフガーデンに於て 軍業演奏を催すこさゝなつたが、 食事、アイスクリーム物は平常通 人港中の佛國軍艦プリモーゲ ・れる写の薄かつた私は、五十の仮を続した頃は、滅別りの仮を続した頃は、滅別り

る。やがて、腰に飛ばれた職吉はへば、かへつてあさはさつばりす

佛軍樂隊演奏

數▲山姥」

「大原都会」

9

ものである。で、戦つて聴きの泣 して腱の底から泣いてしま 生

(可思测使部层三层)

CURIOU! Shop

國

不老長壽―私の健康法 常品川 八十五翁 中

談 人大的人殺 切封



日

松松のみで日本転送の粉楽を発動 つてゐるのが現版であり、財祭の つてゐるのが現版であり、財祭の

資金化法契は臨時職會に提出する 村金融統領、産業組合固定貸付の 関原則に同意した等の農林智の農

慣する 関本限度さしてその損失額を補 関本限度さしてその損失額を補

動た像焦しボツボツ輸出ビル出通り精漢着き野米二十六弗にて小額の出會ひあつた『神戸六日教』通経野米二十五弗繁買現た斯徐して居た大手輸出機能が一瞬日來の大崩落を眺めて反『神戸六日教』昨日野米総替二十七男別れの市場は又復外電安な受け途に廿六弗を割り益え《戦配憲し

教訓を呈したがある上海総替は大連筋の猛烈質に反駁を入れ午後中体かたがた精潔着き膨胀となりる軟調を呈したがある上海総替駆などの悪材料に人類崩れ立ち廿五弗四分三と有鬼以来の安値た見せ頗らた販二日餐】物鼻二十五州八分七に小鎖の出會ひあり一瞬日來機化総替凡そ八十萬後の取きああり、「大阪二日餐」物具二十五州八分七に小鎖の出會ひあり一瞬日來機化総替凡そ八十萬後の取きああり、

はら落調酒を輸入取きめ續いて終調を無駄無く飲化を辿り銀行間の務内は依然實手の實擔へに頗る閑大弗達關門を割り込み更に落調を辿り一部には廿五州八分五の下唱へもあり有史以來の新安値をあら大敗六日發】米日爲替は内地に先走つて廿六弗さ泉漆を入報して市場人氣悪く市中レートは途に廿【大阪六日發】米日爲替は内地に先走つて廿六弗さ泉漆を入報して市場人氣悪く市中レートは途に廿

調か示で高楽は仕手關係で張弱局で張保合、豆油は扁澤ご買頼に駆っ張調が辿り豆粕も相伴っ氣旺盛で強調が辿り豆粕も相伴っ

付金

有史以來の新安値

大連金組業績

況采

産

悪糊谷の七月甲に於け

大豆强

豆强調

藏相も同意

鈔票四年振りに

あり一般に押目買人領濃厚である

紐育株式上

新高值現出

尚押目買人氣濃厚

質なる上向き歩調を辿りアメリカ 伸、小婆、米棉高の好還感種に終

油は二千七十四連の減少高粱は干さ何れら増加を示してゐるが、豆

豆粕は三萬六十八座衛

農村金融疏通案

一億五千萬圓を融通

來る臨時議會に提出

本年に増加大豆、豆粕の輸出

豆油、高粱は幾分減少

数行の極氏の名を以て六日左記隊満州果實輸出販賣組合理事長田邊

對米為替落調滔々

七月中大連港輸出特産物

し、殊に成熟期にあ

たが大鰲野に至り被害地 ルビン松花江は敷日來日々八叶乃の配は近年職に見る豪雨連織し 原以來の增水な示し、即ち五日ハビよれば北溝における七月中の またハルビン松花江は東支鐵道階によれば北溝における七月中の またハルビン松花江は東支鐵道階 連續的豪雨の被害甚大 呼海線一ケ月間は運轉不能 

果は付金に 現在の海間税中従量税を進度税 に要更なし被下度並に總會の決 議へ經て事情か具し奉頭候也 に要更なし被下度並に總會の決 に要更なし被下度並に總會の決 雨理事より委顧交渉一任に決定 り決定し竹内儘質氏、田中稔氏 り決定し竹内儘質氏、田中稔氏 ・ 顧問推載に關する件、原案通 全滿商議代表

米保有金增加

五日の臨時職合會で低資問題につき一塊ル委任された大連、率天、長春舎職職は同日午後の委員會の長年を終職を記長、松天野経書記長、松天野経書記長、松天野経書記長、松天野経書記長、松天野経書記長、長春山水會頭の四氏は全海離した。 關東廳訪問 八千七百萬弗さなった。 加な見せ正貨準備三十九億年の金の場合を表記一週に二千七百年

苹果輸入稅徵收

方法變更方陳情

從量税を從價稅にご

果實組合滿洲國に提出

は、長幹山水會頭の四氏は全浦融・七月中に終 長を膨び在滿中小融工業者の意味・一、低深十 長を眺び在滿中小融工業者の意味・一、低深十 長を眺び在滿中小融工業者の意味・一、低深十 長を眺び在滿中小融工業者の意味・一、低深十 東京卸賣物價 騰勢を示す

がける東京市中の卸電物 日教】日銀調査に依れば

十 ◆・然しなー・ ・であらう。 をこさは軽気燃在に水たるに過 ・であらう。 料さして助うした数なの手を求めるの は無理からね點がある。 は無理からね點がある。

◆・・日本内地でも自力更生の方案 が考究されつ、ある今日被等も が考究されつ、ある今日被等も 自ら助くるものを助するとのを助するとのを助くるものを助する。これはいくら低資かつぎ込む。

類 近 会司 公豆 全宝 久要 寄付 高値 安値 大司

東新引聢り 當市强保合

# 銀(金勘定) 論教向整信費(E):志立た人分や 細育向整信費(E):志立た人分や 和育向整信費(同) 会開の 同十五日排貨(同) 会開の 毎(銀書) 漫研の 毎(銀書) 漫研の 一条(銀書) 漫研の 一条(銀書) 場所の 一条(銀書) 場所の 一条(銀書) 場所の 一条(銀書) 場所の

神戸期米 育務直接 三音比及分 育筋直接 三音比及分 層筋直接 三音比及分 層筋直接 三音

手形交換公目)

銀塊及為替 網質銀塊 三十二分 同 先物 二十二分 同 先物 二十二分 三十二分 第二回 景州 三州 吴州 本 日路替 三明日 ハール

貝紙そいられある平静

(20 10×00 (20 1 

五品 大阪期米

第二分一(二分一高)

月前一節前二節

海標金

報帳尻(四目) 一型では大くら 三型の大く三 

四日まり七日き 都會の子たち **戀愛競技** 高津愛子共演 光回龍三郎共演

が作原氏寛池菊本日の豪華 「成果青山眞華陣 映巢館 ム券二十銭 もの 寺田鶴子 小川民子 望月花子 若草民子 御諒知の上會員券をお求め下さ、 御諒知の上會員券をお求め下さ、 本週中切符賣場にて餐賃但し本本週中切符賣場に貸切りました故學 五日より結 ベウル者督監の街市八月 ルキジ第一 ベハるな悪でり依に物の超 で第名 で社パ 節劇王阪東多門 スヰー 納凉興 常 待券廳 盤 痙 行

に於ける大水災の網

黄。

世界恐慌と 日本經濟 高木友三郎

脚 ない事になる。世界各圏現在金和 ない事になる。世界各圏現在金和 ない事になる。情報能に高いより、日本もが同様 のであるが、過去においてさいとり、日本もが同様 なりを しまつてある。情報能に高いより、 これのである。

カる。無粋な僧にすれは必予購買に於いて覚難うる時十分効果的では必予購買

9

**沙票新高** 

満鐵株の御用命は(三)三(羊香デ 滿鐵株絕好o 御買入時!!

五四町島敷市連大

話雷

遼東ホテル

本券一等席二十錢

サンマーホール

大連劇場

綿袋聢り

◆現物前場(線建) 大豆(線物 大豆(線物 大豆(線物 大豆(水) 大豆(x) 大) 大

出來高 二十年 出來高 二十年

一五九〇 一四六〇

の晩

今晩の催し

十新書竹若水達ウオ 四井藤内水久初ント 巻淳達良絹保券ドル ・主雄一子澄子版・ ・渡・・子・・サ

グキル博士

新羅 高級新株 三十七個四十銭 下版現物 大阪現物

大豆扇

各地特產發送高 ◆開 原 ◆公主演

奥地市況 階下廿錢・五日より

迎 軟 大 險 危 がん 作特ーキート・ルーオ社パー をおうえい アンドイロ・ドルロハ



満蒙維新の大業完成に

はいのである。若し個人 集團移民が拠剰歓迎せ

で、大農主義の保護法の下に際懇の時は山東吉力の天役と出來る譯

の英園

對する吾人の希望

農林事業の法護

め南支方面の参き木材の霧角に野て統緒に附すべきでなく、日本初

て観理政治の職立を諸つてるるで観光でくる最近時代公論を養行し、現出すべく最近時代公論を養行し、

探覧に接し親く本國各方面の智様では五日國務省を訪ひ本國政府の

P. Yo () 130 P.

の事業階級に済せればならかここで数極良移民な跡融して農業其他 で数極良移民な跡融して農業其他

に國有土地の一部な無質提供せん





# 補洲海關封鎖取止め

南京財政部非公式聲明

るゝ大連は租赁地内に在りその封鎖は條約上强行し得ず総局無緯なるためで見らるの理由で軟飾取止めに決心だて財政部より非公式に養養したが、こは潔闕戦節を得から實際上 満洲の貨物の輸出入さ『上海六日景』清州潔蘭邦館問歌に關し南京政府は最近の奢侈品輸入稅增徵で海闕收入の禁陷を補塡し得ると

的宣言等で 事情は變化してゐない。その後何攀からの豫定であり、その後何攀

ヒストルで制裁する外全財産一職して來たので本日から猛烈な日見た賣る財務は發見次等爆弾――明日の顧前限行されずにして活 いある がため當地の形勢は刻々悪化

電矢野眞氏は語る

共産軍の活躍 武長鐵道破壊さる

龍、段徳昌の共産軍こ合権し一壁 中であるが共産軍は長江北岸の質 中であるが共産軍は長江北岸の質 中であるが共産軍は長江北岸の質 こに武漢を陥いれんさするもの、如

總理獨裁政治を夢む

出淵大使歸朝 ご米次官言明

になってゐるさ

回帰朝するに決した。

山中上等兵告別式

靖安隊幹部(上)と



以北票煤鋼公司董事簿垣の兩氏 上海公信機公司總辦陳永修氏な 陳劉兩氏滿鐵訪問

がもつたい 康家油房

る増援隊の来着を知つ

日本屯田兵移民 大きないの意を表し完備を変え際に満って接上により支那公安局では途に、上腔酸する事さなり同事他は一先を抗酸により支那公安局では途に 上腔酸する事さなり同事他は一先を抗酸により支那公安局では途に 上腔酸する事さなり同事他は一先短くである 繋事件差に我軍のハンドカー顕著 を保険し事他の首談者關係派師を知ってある。 製事件差に我軍のハンドカー顕著 を保険し事他の首談者關係派師を知ってある。 製事件差に我軍のハンドカー顕著 を保険し事他の首談者關係派師を知ってある。

シベリア經由で歸壽

日北平發

権 政府に兼知の書談を交渉中である まれば、職者関に長終報告書を作 まれば、職者関に最終報告書を作 て九月二日北平田費、シベリア 郷 中にてジニネーサに除るべく考集 調查報告書

大学ラマリい丸にて縁近したが船へ大学ラマリい丸にて縁近を井清氏は六日であつた浦蝦鳴所を井清氏は六日であっていましたが船 調查團來滿 金井滿鐵囑託談

の會見打合せその他について協議のかり良くなつたので六日年前九 獨逸政爭激化 数字な形してゐる(内閣 テロ頻に横行

**準河西南方の匪賊** ~奉天襲擊

奉天署長に

軍人二千

瞬目老北風の名にて脅迫状が部の場合を表して脅迫状が部の 脅迫狀 老北風の名で

東るやう管下・要朝守備隊公安隊等をは見くも組

に活動したものである既に幾度

烽火揚り 海城の警備部隊 匪賊襲

矢野參事官

赴任の途來連

家子、李素子間の民家屯上空 家子、李素子間の民家屯上空 関本天飛行隊佐藤甲島が 源順 佐藤中尉機 賊関に射撃さる 電話】 五臺

加へた【登日電話】 坎方面へ 子に匪賊 これに割らて破撃を りも要所に関する他語も定備家窓 についた、目的は銃火を変へるよ 兵隊警官隊等さ連絡なさり信報のも要用して

哈市寺院に投彈

巡警一名は負傷す

がの地點に新た

四四時間地か出乗しい5端安庭撃隊000

秦皇島事件に

支那側謝罪

一先づ局部的に落着

に暴集第三大臨時職會召集及會野からの通知が遅れたため定勢官邸 引航り輸養に努めた療癒首相はす 日は定機閣議で最後的決定ななしな上程その日に未決定の分は十六 四谷の私場に

砲彈命 や起す

御か任の豫定

二十五菱の砲弾を登射破撃を加へ 【五日午後八時後日電話】より脚膝集中の潔三屯、東高次、 た起し黒煙廠々さ繋げ延煙中であより脚膝集中の潔三屯、東高次、 た起し黒煙廠々さ繋げ延煙中である。 街を匪賊から救ふた

局勤策委員會の結果男子全員監備

界の変散を参加するに努めて原文 野東・新殿を全く健康な恢復し 政界から遠さかつて原大際原書

今日小山幹事長が三木氏を調覧に出ていた。

自頃より組織と青年厚海軍等る事になつてゐる今回は去川

震は正むを得わさし之を水脈する民政黨的部側では三木氏のみの脱 定例閣議

幹部承認

小賣店自救策の場合を強化さい賣店の特徴を強化されて

ゆる武器は此 戦ふ可き時が來た。見よあら 册にあり

し百貨店と

客に買はせる秘訣業

猛練習を了

オリムピックの精華

(20)

満洲新國家成りて姓に中競なる

武藤大將親補式

八日那須御用邸にて

在關東長官 薩軍大將 武 燕

る 個左の職託を水圧中將に 像港され

轉戰の勇士

馬

か

洪水に惱まされ

甘粕部隊の

苦難

我々のために御援助を関係な以つてゐる、諸のために何等かの御助

兵力を増加し

下停立の上左の如く親授武がに親 下停立の上左の如く親授武が高神県 下停立の上左の如く親授武が高神県 下停立の上左の如く親授武が高神県 下停立の上左の如く親授武が高神県 下停立の上左の如く親授武が高神県 である八日午前十一

警備を充實せよ 地方委員聯合會請願

准線を跳版の危機に職すが知さは「排地たる南清洲が徒らに聴賊の跳ってここの出来ない<equation-block>
が明られて業に安心 「兵力な増加し警備の充實を職るたけ日夜不安に騙られて業に安心 「兵力な増加し警備の充實を職るたけ日夜不安に騙られて業に安心 「兵力な増加し警備の充實を職るたけ日夜不安に騙られて業に安心 「兵力な増加し警備の充實を職るたけ日夜な安」。

なく本人の希望に独せるが針のや

梅崎延太郎

東に 満川司法、堤が砕 東に 満川司法、堤が砕 東に 満川司法、堤が砕

北滿の軍隊慰問

大田東北海客地の軍艦特職機解の大田東北海客地の軍艦特職機解の 更迭前の本庄司令官 

幹事、府立屋林學校長

慰問視察團

んさは、山田上海江南正報社々屋 の識、満洲人も離よりそれが目的

駒井長官

中央協會等主催

での要称は表面目氏は、 同 に関する関係方面と見られてゐる『年天の要称は表面目氏は、 同 に関する関係方面との事要打合せ、 同 に関する関係方面との事要打合せ、 同 に関する関係方面との事要打合せ、 ななっためと見られてゐる『年天 から中央事務は必の要 電話』

國際聯盟 特派の人

謝外交總長頻に奔走

竿頭 歩を進め

統一機關には堪能の士を簡派

學良を討て

時局後接會決議

千葉豊治氏

である【拳天電話】 となる核様 産業総療統制の簒奪に後事すがこれの様性を自選大問題なりさら管局に警備 前大連農事會社業務于薬豊治氏はきは重大問題なりさら管局に警備 前大連農事會社業務于薬豊治氏は、後に基せ多くの輸牲者が出すが帰る。

惟顧問格に さいなつたが、同氏は近く來滅の

事務官変譜勇、同上技師不野久保事務官変譜勇、同上技師不野久保

山岡長官に交渉 關東廳へ Æ

融資陳情 満洲商聯よ 大連、長春間のス さ出席の森本警察

たの折から除て特急

▲流流三氏 周上逐東ホテルに投 ▲佐藤重巌氏(創道教師) 同上 《篠原義蝶氏(創道教士) 周上 守治太郎氏(丸善京都支店長)

後男軍被刑令部、勇敢な匪賊に動 く安居せらめざるべからす▲征議 あらゆる國民をして王道國民ら 六 三人元元宗 三元元宗 二元元宗 三元元宗 三元元 三元元宗 三元元宗

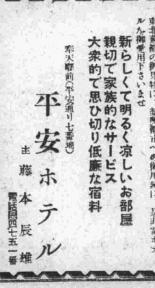
11.6

子 一六六七章◆八七重面重大 篇 • 旬中重章電場左面橋□朴橋

おいしい お米の







(前院医男岩)

院醫科密森藤 借力の五三話電



内地變らず 保合開散

市

况余。

科科 兒小



内以行十五 すらさは傷中

製ひ申し上ます。

権をアサリに來ては遊

同府下各地小學被長等十二名の一 行は無難終加世滿各地において熟 行は無難終加世滿各地において熟 行は大日本社を訪問したが八日う

種の支那人が多

記念競馬

場で食べて居ります、塵れを開けて食べ物と のに概のサンノ

松岡洋右氏

材料薄で

鈔票保合

ス總領事ご會見

警備會議の決

、更に現在沿線に

長春より轉任挨拶のため六日本

◆字佐美寅爾氏 (南郷奉天寧務所) 長) 事務打合せのため同上來連 長) 事務打合せのため同上來連 長) 事務打合せのため同上來連 本西山歩内氏(側車鵬財務部長) 同上頻連

市場電報

喉鼻

科醫院

商

女(是限)

か信具計のきさぬはる 融始の業信長 計誌 報日 査調 

東語の二三四番・ 大連沙河口黄金町10五・

なイマル 菓子店

悪疫流行の折柄衛生第 花の屋分舗特製の カステ 西島場花乃一 勢町西廣場 御 斃め 致し

話三四五七・

北支の情勢 の結果に見て

認

ボすここの出來なかつた張學良、北會議の空氣によりて、自ら

吉野町一市

だりよりまし無軍は間の総数し や運を已一人のものさせて

成績左の通り

五日目午後

八千三百九十五圓であった。

松岡洋右氏

Ħ.

re tim

ハルビンの動静

塵埃箱漁り 人のものさせずその

◆何んさか御取締りが願ひ座い。 位です。 進方に就て陳懐運動援助を乞ふこ 等七十八圓七十段、三等三十 一百米、第一着燕茂(山下畴于) 一百米、第一着燕茂(山下畴于) 一百米、第二着辨慶、第三 八分七秒一、第二着辨慶、第三 八分七秒一、第二着辨慶、第三 八分七秒一、第二着辨慶、第三

会見午後二時費飛行機で南下の像 表線戦解スラウッキー氏その他で サチハルより飛行機で來哈も、勢 像定のばいかる丸の主なる船を諸 である。 ばいかる丸船客

李0-0五百名

新興都市への御用郷に、是非富ホ和めさせました も當地に飛び出さして此の度び返れた







### 會大小儿。ムリオ國十餘













 $\equiv$ 

三等

二十名

Ŧi.

三十名







職地称形に跳梁、る両首院汀の部 目下浦井の東方山中を根壁さら所に引致ら取調べたさころ此がは 駅が大が探測である機関と直に派出

関係 | 基準所転換整電波出所で | 下販名打山子の整備状況を内値せらめた は八月三日午後九時期動べかの支 | 八月四日を集をつ下に安をして附 那女が継続するを養見し直に派出 | 見等の運難さ合流し温温附験地を 那女が継続するを養見し直に派出 | 見等の運難さ合流し温温附験地を のするがまた。 というながは、 のまた。 のまたた。 のまた。 のまたた。 のまた。 のまたた。 のまた。 のまたた。 のまた。 のまたた。 のまたた。 のまたた。 のまたた。 のまたた。 のまたた。 のまたた。 のまたた。 拉去の途脱出を **企て射殺さる** のであることが判明した

鄭家屯信和洋行主任

季校

は第氏九十七度こなり、観測開始 地方事務所動業係の測候によれ 地地方事務所動業係の測候によれ と地方事務所動業係の測候によれ と地方事務所動業係の測候によれ と地方事務所動業係の測候によれ という事務所動業係の測候によれ を対してあるが四日午後二時 た、屋外は百十二度で正に続人的。

て來た総人は目下約三千人を驗く 別数か示せげ じて糊口を凌いでゐるし、一部は 

再度電地に避難し來た輸入の原地に誘選してゐるが今通化事供以來に誘選してゐるが今通化事供以來 

焦熱の安東

死體を消毒

大正六年來ない暑さ

【族職」旅順管内職職山川柳屯一 中後六時頃死亡とたが家族は之れを秘と無脳のよゝ死権を延闿さ れを秘と無脳のよゝ死権を延闿さ れを秘と無脳のよゝ死権を延闿さ 下を掘り下げ死艦に断し十分の消 警察署では直に約八尺餘の埋葬地埋葬せる第四日午後探知したので

▲ 大田 事務課長 同上 ▲ 山頓工務課長 同上 ▲ 山頓工務課長 同上 ▲ 山頓工務課長 同上 ■ 山頓工務課長 同上 線往來

九の瞬日午後一時より三時活帰駅開原警察署は虎疫の猖獗に鑑み八 虎疫注射施行

ぬる、自然的な緑水兼備の公園は大和尚山登山の催しも進められて 地内の希望者に對し第三回豫防注。 1 m n / 〈自宅附近を歩行中十 m にお陀佛さなってにお陀佛さなってにお陀佛さなっているの他中へ墜落送 ジル京都帝大議師島田貞彦氏は五 ひ日各方面を懸訪着任の挟抄を逃ってた。 個ななられ鳥め、したれか酩酊四年東天夏延傳(四八)は多量の飲四日午前九時過ぎ山頭村部内の

呼物の少年夜角力も . 約店 冷

人自然に ったちは朗らかだ 凉味たつぶりな響水寺に於る

【金米】シメ

れた一日、脚方窓

の道はあれだけの表面で

へない

な出張って食物に機へたまた吹き歩られの懐み

る旅大の知名士も多くなり本社のだ、これからは此の宗線を訪

林間學含を訪る の常連さ郷熊館の収穫さは像大な りさなるが、製漆が置て県電電販 りさなるが、製漆が置て県電電販 かに一群に毛布にくるまつて

に 【奉天】四日午前十時五分市内都 も態し至くも持載さて意動込であれて な配宜を興へた同町四番地三近野 であるとい母話人の実走是非実成亦な な配宜を興へた同町四番地三近野 に非常 来る者見受けられるこの繋がある な配宜を興へた同町四番地三近野 監視人の目を一般光らして競びたな な配宜を興へた同町四番地三近野 監視人の目を一般光らして競びたな な配宜を興へた同町四番地三近野 監視人の目を一般光らして競びたな な配宜を興へた同町四番地三近野 監視人の目を一般光らして競びたな なんに黙しな地がある

我が響水寺を除けて他に比切がない、浮世を離れたこの地こそ我 審の地だ、行け際山幽谷の響水寺 等の最も弾想さする樂廳であり製 明代日――八月九日

少女表彰さる 大人も及ばめ 月十二日 - 八月十 大連朝日小學校

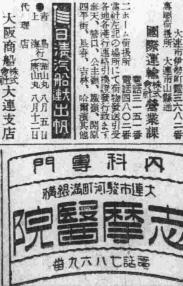
を受けてあた此種の催しが中継であることは遺憾この上ない、然と無さのことで飲酒であることは遺憾この上ない、然と無ちことは遺憾この上ない、然と無いれば戻られなが仄聞すると十七 方士連だから、「なあ」

其他殿米各國有名化粧品會社 獨逸モウソン會社製品 夏の化粧料は 3 **高新洋行** 電話八二五九番 ı















修命線方面へ引揚げた、公安中隊 阿片税金で 月給支拂 六十餘名か響めて誠伐の 祭展員中條傳氏に對し金一 市民の香典

本一大事務所表子 網路網際に入院した機殿 ところあった 事務所表子 無確認際に入院した機殿 旅順のカ 東南鐵醫院に入院と四日朝養邀職戦さして供へた、又た貧陽して安 卫

本溪湖

小學校

職に於ても左の通り開戦すること 「職に於ても左の通り開戦すること 「職に於ても左の通り開戦すること

佐順金組業績

兒童慰安舞踊

0

『當區域をきめ

収穫麥、

阿片を徴發

飲食店から分離 四日總會にて決定 標頭にて開催さ

横行するに能みて

七

れが微量がにつき協議し各機能属では、一般をは呼ばれている。と、一般をは呼ばれて戦がは、一般をはいいたのなが、は、一般をはいいない。

達したさ、なに臨江縣頭道溝奥地 の大刀會展は自衛軍で合體し約四

十五名の

人質を拉去

**大刀會幹部會で決定** 

| 本天』熱沙軍は各部隊は野し二 | 本天』熱沙軍は各部隊は野し二 | 東天』熱沙軍は各部隊は野し二

熱河軍の苦策

百名さなりなほも附近の大刀會所 を総合して帽原山か範囲し放火掠 を修し際に帽原山が麓に移動して ででしたので同地原住民は恐怖し

村に武装せる四十餘名の一覧現れたしく四日午前三時頃安東縣高陽大阪東縣高陽大阪東縣高陽大阪東縣高陽大阪東縣高陽大阪東京

徴収しつい

- 整架者分離近に横立金分割に関いる機會は四日午後一時から黄金 では、大い一様形式に終て関係、深田組合 では、深田組合 では、深田組合

庭球大會延期

郵便局の業績

水泳部活躍

七月中に於ける無腹部便局の業績 「任意とないが、其他は何れら南 医の養展を稼譲るものとみであるの 近 常 郵 便

安

東

書 留三、六八十 價格表記 八王 一八十十二

カ 通り交換室新聞部 (本紙販製店) カ 通り交換室新聞部 (本紙販製店) カ 通り交換室新聞部 (本紙販製店) 大 佐四時二十分死去。同夜は織江山 中のさころ繁石がなく窓に四日午 で 後四時二十分死去。同夜は織江山

五日午後七時 千金校 新一十六日午後七時 永安校 東切節外二十二種

「藤曠」旅順飲食店組合のカフエ

日章旗を掲げ

賊團前進す

北山城子から西北

に連絡して速かに報知することを終め、連坐法なるものな

彦式等要人二十三名

有力な匪賊の

女スパイ捕ふ

撫順へ避難する

同胞三千人

滿鐵新入社員

撫順視察

通化事件以來の數字

殉職社員に

【無順】滿郷本社新入社員視察圏 は四十五名第二班に分れ左記日程 にて來源炭礦を見墨するさ へ第一班十二日八時十分着筑紫 館支店一泊、十三日六時五分姿 介第二班十五日十七時三十五分

感狀を贈る

昌圖附屬地に撃のために

警備狀況內值に潜入

事々務能でリネール氏さ歩に十時事々務能でリネール氏さ歩に十時事を務めてリネール氏さ歩に十時事を発展する単に在大連フランス領 コレラ保菌者 現在全數八萬九千億に牽してある 奉天電燈廠業 満洲國の兩代表 盟へ派遣する

一票は無効さなり次で組

一票は従来通りさ

五十分同居人の張孔氏(単)小婦頭五十分同居人の張孔氏(単)小婦頭 だったが籐住し往断 機構の統制と軽嚢の節約な重要用終な帯び寒天 なる以上、速かに軍事、行殿河橋外事謀長は隣一統一機関 に就ては既に

實情に通じ最も適任

本 「旅順」 派順管内南山神小場氏十 東が判明被縁患者さらて目下際職 事が判明被縁患者さらて目下際職 の上検鏡中である 年の大計画立に努むべきだ年の大計画立に努むべきだり、大工日滿浑然一體、諸般の對內機構の統制を經費の節約を圖り機構の統制を經費の節約を圖り

山六二七四圓

1000年 東京

嫉 順 放送

痢患者隔離

講じてゐるが、 無順軟式野球大倉橋順無順軟式野球大倉橋順 寒川日から三日間引き横き開催、 実十日から三日間引き横き開催、 を勝二チームを派遣すること、な つたが、寒瀬正場、庶称課、運輸事 のたが、寒瀬正場、広柳課、運輸事

三阿波共同汽船

中の剛日午前十時より午後六時ま 大部人類変響會支部和卍字會分會 大部人類変響會支部和卍字會分會 大部人類変響會支部和卍字會分會 王仁三郎師作品展 仁三郎師揮毫

開原隣接地で

● 三 果 行 福壽丸 八月 九 日 廣島縣 岡山紫膠 岡山紫膠 一門司宇県行(阿岡丸) 八月十四日 門司宇県行(阿岡丸) 八月十四日 門道舎(河) 三 品 着 八月末日午前五時 宇 品 着 八月末日午前五時 東島 大東市印度切三別到後 大東市印度切三別到後 一七·六二八 THO 取扱致候

●天津行 (武昌州八月九日 管室) 河南丸 八月七日 管室) 河南丸 八月七日 日本 (京山) 日本日 (宗縣) 武昌丸 八月十四日 大阪商船株武大連支店 大阪商船株武大連支店

巨大阪商船出帆

## 沙照焦の氣及界世全











(一) 本族告嗣十七歳店の内で持さんの最 八つご 打五日の紙上で要表 八つご 打五日の紙上で要表

) 結切八月十五日迄 周日清印のもの者効

一等金側腕卷時計









寫眞說明

四百決勝の

特電五日發

ロサンゼルス

保動の白石經査 保動の白石經査

に捕っられても はず所持の はずが持の はずがはの が

等の峻然かつ 原言の取消を なかつ

計しなかく賞を

野で活躍せんさの紫の如きに投びこれを背壁さして満に投びこれを背壁さして満

稻葉の素性

の住所氏名及び軍大な餘戦を一歩 等の峻烈な追究に包み切れて遂に 大陸隊を決行する前巡さして撃銃 大陸隊を決行する前巡さして撃銃 がなかつたが圧司、吉岡隣州事

用意周到なその手口

式で逃ぐ

金を奪っ

沙州

あった

## 一書、街頭の戦慄 日本人馬賊團組織目的の

拳銃强盗 味捕口

堂、監時市内熟銀町一丁目ミカド食業庁木下吉即(1を)の三名を一継抄載し、配乗取講の結果重大な餘期職々登敷、監時市内熟銀町一丁目ミカド食業庁市大阪市住吉属平野々都販職町、監師市内機花電六一番地送倉庁供廠器長(11)同俗人山東省機場生れ級業(12)及び大阪市住吉属平野々都販職駅、連加せる税率の住民に基き五日午後四時ごろから利事保場販点で大活動を開始し設理の東京府北豐局町生れ現代所不定像帰家車一等水兵税業皮雄(12)の大陸機よる日養塩姿等他によつて暴露し所轄大連點市活係は町生れ現代所不定像帰家車一等水兵税業皮雄(12)の大陸機よる日養塩姿等他によつて暴露し所轄大連點市法係は町上れて定体の製造を開発を組織し〇〇軍に投じようこの大陸線の軍資金を得んがため大連市内で製造監察が作り銀行會日本人馬賊劇を組織し〇〇軍に投じようこの大陸線の軍資金を得んがため大連市内で製造監察が作り銀行會日本人馬賊劇を組織し〇〇軍に投じようこの大陸線の軍資金を得んがため大連市内で製造監察が作り銀行會日本人馬賊劇を組織し〇〇軍に投じようこの大陸線の軍資金を得んがため大連市内で製造監察が作り銀行會日本人馬賊劇を組織し〇〇甲に投じようこの大陸線の軍資金を得んがため大連市内で製造監察が作り銀行會日本人馬賊劇を組織し〇〇甲に投じた下書即で開始に対している。 あり、引行き共犯二、三名と学統の出所其他による從犯關係に重り必死の大捜査に移つてゐる 交々語る

映畵そ

こに果然さする被害者及び群

白石巡查

犯人逮捕の殊動者大連署自石巡査 共犯も 謙遜し乍ら語る

す 電社々長ブッシュマン氏盗族の新 、力を有する な かったがシャトルのペスト食機品 一番解に不幸 脱するので酸に試験を進めて を あったがシャトルのペスト食機品 一百ガロンを積み五千喇の緩而 と あったがシャトルのペスト食機品 一二百ガロンを積み五千喇の緩而 と かったので酸に試験を強めて るる を かったがシャトルのペスト食機品 一二百ガロンを積み五千喇の緩而 と かった と かった

一網打盡 二姓浸水全滅

内鮮人は我軍で救護

東の日の足取りた流つた結果、伊 ため谷種事を要所々々に搬込ませ ため谷種事を要所々々に搬込ませ ため谷種事を要所々々に搬込ませ ため谷種事を要所々々に搬込ませ ため谷種事を要所をする。 るを指用刑事の一家が踏み込み速 一覧を機構へ腰が近子で整貫すべる 態度を連れて原内松本支部料理二 のでお子の來るか待つてゐるさこと を表して原内松本支部料理二 のである。 市した、外藤は慢中にアローニン を用する暖がなく縦なく様へられ を用する暖がなく縦なく様へられ で、木下吉郎(ごと)は午後五味三十 南流人は満洲國軍に教諭されてる 建全市漫水と頻整、衆屋流失鶴演 と全市全蔵、発軍の安服、魘業、 は食漁水と内館人同胞は我軍に、 牡丹江では 百名溺死

を記される。 終名にごと答地の大洪水砂密は莫 終名にごと答地の大洪水砂密は莫 にある。 丹江全市三分の二は漫水、死者 東部線の水害

鮮魚野菜の

職家を極めて

ラの後生は佐然

新京の死亡者

峻烈な問追に

包み切り

i

切を自白

五日夜東支殿道寛殿子職長は正式の意味に満鎌に跡し富分の間煙魚野楽等の北行中職連絡取扱の北行中職連絡取扱の北行中職連絡取扱の北行中職連絡取扱の北行中職連絡取扱の北行中職連絡取扱の北京を持ちます。 取扱停止 東支南部線で で陳始も四本野二で修施一勝すり 森田(歌)三氏新規の下に大宮先成 で陳始も四本野二で修施一勝すり

亡者の多くは 鄭家屯に續發 の登生患者数は三十の

武大日開場式を繋げた大日満座窓際

てゐる

お果

が驚つた

0

劍道大會

日滿博覧會

満學生の

日から五日までの間に 取者な数生したが同所 取者な数生したが同所 大八、七六 

酸の取谷長造井、

۹

はれるのに矢張り一様だけは扱いらず購入してあるらとい、と で貴下に當つた場合 ので「まあ術館の機會だから

百米准決勝の映畵で

吉岡は

世界記録四十七を破つた堂々たる

通送のコレラは好天主路防宣傳の死亡者減る

通遼下火

各國の得點

▲チャールス(米) 四二六六、二〇 種前半成績 ▲バウシュ ▲ヤルヴィ

審判 四〇二九、三五

見學實習の 生徒慘死 澤炭坑の爆發

を 養さなった吉 を 養さなった吉 を してなった吉

イるかで事窓な興味を呼んだがの イるかで事窓な興味を呼んだがの では、一点トマンの復襲なるかカー連戦 インのでは、一回カーに敷れたインの一覧

の呼続四百米決勝に集想の

カー堂々連勝

たが朝鮮銀行から帰途

モダン消防署出張所

第三回全满鐵

體育ボー

ル大會

奉天國際運動場

つてるる、なに緊災事集のため一類三名が指引、極力側間捜査を行び、事練出所に就いても連集を持てあり、拳練出所に就いても連集を動きるが、 果、大農場附近で進失したさ心果、大農場附近で進失したさ心情勢が曖昧のため質が紛失し主時刻が曖昧のため質が紛失し主時刻が曖昧のため質が紛失し主時刻が曖昧のため質が紛失し主時刻が曖昧のため質が紛失し主

運轉時間東支南部線の

氏再擧か

各地の新患者

早してゐる

滿鐵社員會

回不)

萬年筆選定五則

7

旗と懸賞募集

滿滿鎖日運

報動 社會

太平洋逆橫斷飛行

は不明である。 東支機道摩部 満間の南部級 また双坂優で (藤家) はいけん 大田 はいけん 大田 の坂 (東京) 本語の はいけん 大田 の坂 (東京) からない また 双坂 (東京) はいけん 大田 (東京) はいけん 大田 (東京) はいけん (東京) はいだん (東京) はいけん ( 

列車を大消毒

一クで版の聴歌楽集を行ってるたって在なと歌談させるため同会ではで

川まで延期し、なほ十八、十九が稲々の感慨から継切野日を十

春發七時五四分 養祭家游問 

· 本表表重

中から審査量によって最後的に探送十點で選出しこれ等の豫選作品

公開陳列

一般の投票によって様

部局一般貨物の受職さへも担絶する。 が軍不通期間の減りく場合には第 が軍不通期間の減りく場合には第 は、監難の理疑にあり雖つて今後

徹底に幸ひされて耐次下火さ 関から到着の管理が受材料および警師 一つ九号半六〇--一号羊五五 男羊目0.

四A對二

五日の死亡者

戰內川

現地講習會

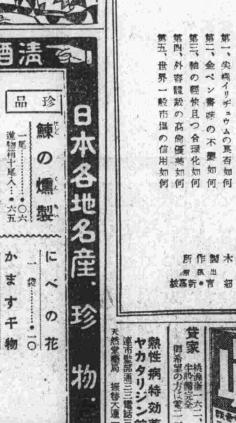






醤油 · 國民本町六十三十 會資果、別一百十 一百十 松村繁雄

東京純正高島易斷鑑定部總長





ないが全くなくさも。 服験が痛みしみるさも。 服験が痛みしみるさも。 の験がなくなくさも。下痢が激じくさも。 たとへ

肺病か 7 再生へ

商標本銀堂

甲込締切期日 八月九日迄 て申込方のこま但ら審判員二名を附記するこれのこれのよう人名補献三名を附記する

し代表者名か以

滿日事業部宛

助宗味淋干 す干物 四五 0

布 茶

通.の

各國酒類 食 J 00 業 所

**零話六五四四番** 世知ら

赤っきつ印 お求め下さい

di

不思議に當る

一高島弘尚 生 來連びの運は放射の産業の大いの選ばないるのである。先生は今日に不運のである。先生は今日に不運が成り、大のの主ながない不運がない不運がない不運がない。

的質本位配達迅速

近江町

石村商

白米なら専門の

所でいた別ちて生味帯から性Oによる同の変できた。 を別ちに起る性質の衝動的変化、女の肉瘤の構造、性 は、女の肉瘤の構造及生態作用の研究・豪華大魔なる過

大阪市東區常盤町一丁日 固宛 驛 六 前二 村非美內田藤岡水

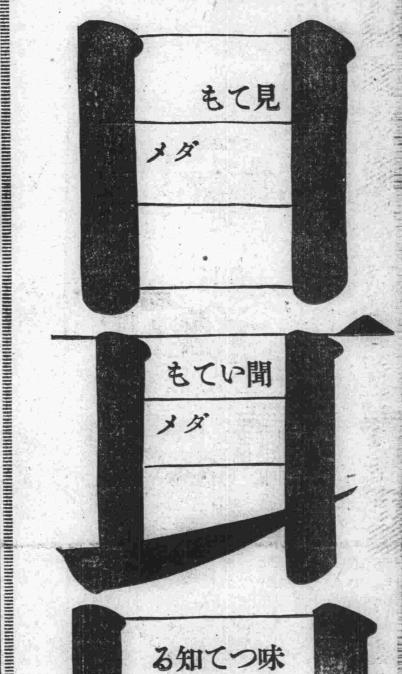
□ ○ 思えな しみ口語

磨

洋流行 强腦精力 **通切有効** 回一粒 日 田 千五

元,

氣街





さまうの此

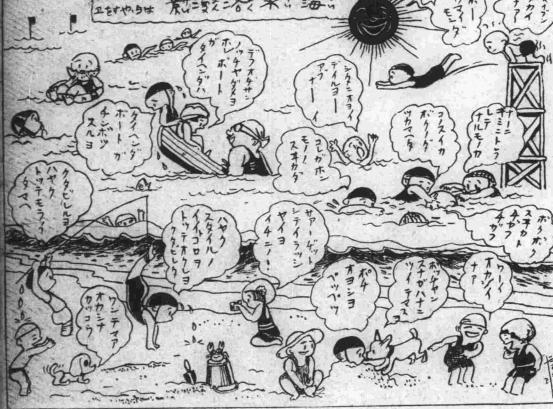
H

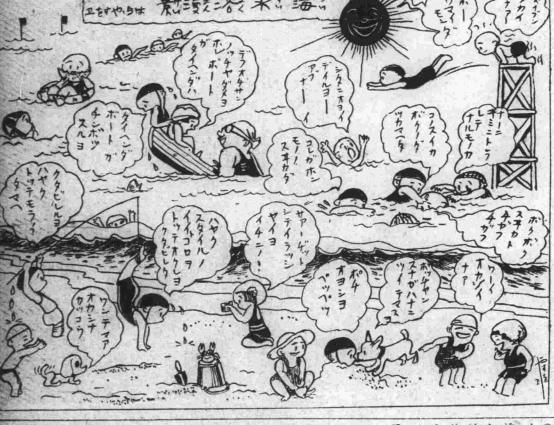
3

郎 作

あなの中に落ちこむんだ。

んさおさし

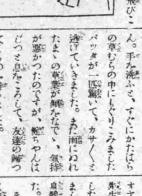












は直送いたします

ヤン

ヌッテ

メルやチョコレートの空 こお引きかへ下さい、 すからそれたものて本



て、これに着色をして足の方を関い方が揃ばないでも、反つてできる高用紙に動物の彩を切り抜いたま、描いて切ってもいとでせう がめに続を二つに折り、片側な描 つたら鉱物園ができる子 いてかたせるのです 動物を作って御覧なさい、澤山 いでせう、山羊だけでなく

アメリカのシカゴ市の水墨校に今年八ッになったばかりのおす。 サースといひます、生徒さ同じ年で中には生徒のがが生上の人もありますが齢「鬼生、鬼生」とうやまつてあます。 コアシナ先生は水墨校に入墨するこれのたにかりのおびの二年生までのことをすっかり終ってもまる程で一番おど校の二年生までのことをすっかり終ってもまる程で一番おど

弘金金か大高

ぎ 治 文光光や衆 洋 堂堂堂店堂行

中ッ能山高石

川ヶ女権商洋

田剛本泰 保 樂洋洋商洋 行店行行行行

地販

シカゴ市の小學校に

三つの國のコトバを話す

の先生







たクモの果

にコアがありま

能ちゃんはじつさ 水橋りのそばへ 回の答は のマーク い何んなのでせう。お

、健ちや人の大概ひの

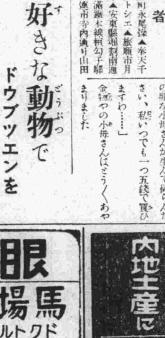
へき歩いてるま

近よって来られます

押へつけ、右手では夢中で草をし

へ下さい。當つた方に 曜附條係」あて官製は ように二十名に限りご 市東公園町滿州日報

前岸恒時本大連市寺内通り山田 まりまじた 前岸恒時本大連市寺内通り山田 まりまじた 前岸恒時本大連市寺内通り山田 まりまじた 工 手



果

鑵詰

名物を基が承舗

電 6085 出

場馬

夏!

夏!

院 醫 江庄場馬

片山特別仕立

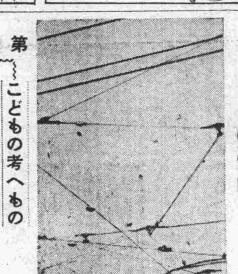
ワイシャツの

爽快さを

満喫して

八七五八話電·話橋盤常運大

脱ぎ捨て



「おばさん、この小型いくら りに金物屋によりま

夏の寝子には毛

はカバーラ

毛布

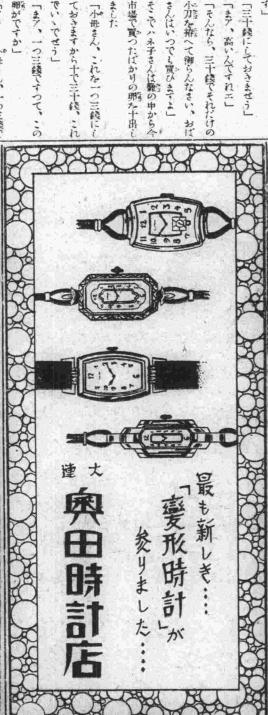
法蒙毛織大連直賣所

「まア、高いんですれこ」

そんなら、三十段でそれだけ

なさい、お窓に張つ一箱はごうぞお菓子やさんの店先に お空に張つた クモの単でせう?

せうか、それにして一ある支那事變の「貧低觀士を勢り ませう」こかいた箱に入れて下さ 卵がですかし ておきますから十で三十段、 「小母さん、これな一つ三銭に



なかつたのです。日の かないですして、なん に干からびてしまつ したが、ヤ

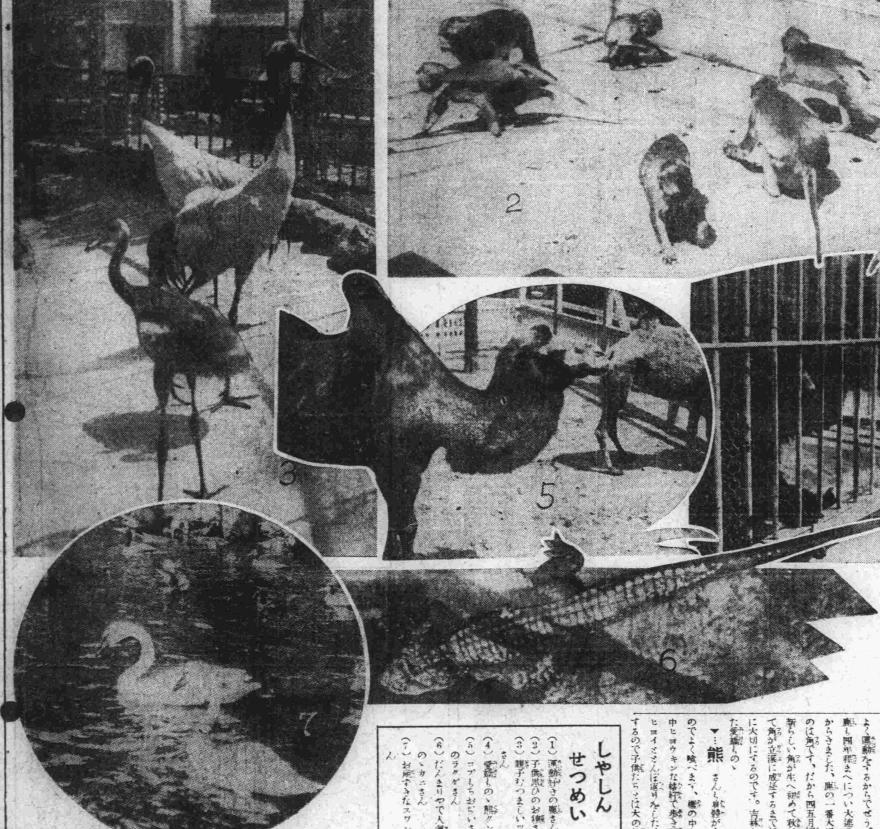
た。見つかつたと思つ りさして、首なび する腕をじつ ふさ、すぐに先生の 黒いシミか見るたびに、使ちや そして何かいたづらなし

りか飛んでし その瞬間、火生はピコンミ水震

話 小がなって



そして目をつぶつて



だったいけつけて歌 倒機能のよいさきには のでお午のサイ 侵響からてやります。 おりてあっても決して を可愛がるばかりでな たまく悪い後があ 人猿も子供のしたこ お母さんが自分の

既たしまでが寒いのは 悉くなると蛙や蛇と同 つなぎや豚なたべてジ 分の子供のでうにその大な可愛 このためレ がつて、何度へでも連れて歩 ため三人の強盗はさ から三人の強盗が飛び出してレ てゐるホテルに歸る途中、暗闇 れてダンス場から自分のでき ン君からお金も洋服もみんな に強盗に飛びかゝつて行つた オン君の犬は大變おこつて勇 ・レオン君は一匹の

あこれから鳥類のお は黄褐色をして全では大脳大きとにあまずが魚類でなった、風親は裏的な猫ですが驚さんにあまずが魚類では、 風親は裏的な猫ですが驚さん 盛あげて果を置ってゐるのもある の果能りなごしてゐる繪があり 北徳道のある所では夏になるさよ から盛めげて土塞を組むものです いこさに丹鳥は木の上などには決 生きるかごうか知りません、順白こか現はしただけで実際に干年も すが、これは長生きす あって維島し際に代って卵を抑き して菓を造りません、必ず土の して、よく松の樹の上など雑 夫婦なかのよいこと るのを知つてるて九尺し

にあまずが魚類でない

▼…鶴は干年なご、青ひ って

基生 募 匀 \* λ 學 が T 時局の必要に鑑み一ケ月養成 충 大連市演務町(滿罐本計前) 3



大利辻

舞記

子供の頃は牛乳で大事 ですがスツカリ大人に で非常に澤山になり が毎年三四正つ

のはお獲さんです大正 はれるのでせう、一番 イ附近から二十疋ほ んは子供を非常に

は丹鳥さいひます、今年の五月に 呼ぶ大きな綺麗な鳥のほんこの名 アメリカ生れのダンスの発生の 主人を救った犬 ませう、皆さんが騙さ

おりました、けれごもまだビョビなりました。けれごもまだビョビ 都次の赤ちやんが生れるまで親 せるなご親子の情は人間に劣られ の嘴でやわらかくしてから食べさ

大連自動車教習所

梶田 越後町若狭町角電六七五〇

E 1 7

てゐます、所以「順な二個重みまます、マツ白な雅なしてゐますが おります、それは何んでもお願ひ るますが、今度この市のさいばん ドアン、何でもお祝はドアン さらに動物類の手本さなってる。 所の書記になったセングレタリ にあるブールに施り込むのです。 があるさ、その領地人を町の中心 すが白鳥は七個も十個も産むので しい市長さんたお祝びにドアン 市長さんになったら町の人が新り お祝びに ルにほうりこみます、運動会 白 鳥はスワンさら言ひ カ、ジョージア州のトマス 白いならわし メリカの面

カアチャン

オルス 矢 関

3 ざれる許

| 講映奏件全 | ドンウサルーオ・色脚晃見伏・督監助之平所五子蝶田飯・吉祐田岩・光内山・子絹水若・一良内竹・子弘崎川濱 共・二九十林小・子博泉・一莊島國・子滿川吉・夫秀野藤 | 入吹歌題 | エドーコレルードリボ・| 映稿 | 周四々 堂 | 中阪京 | 京結で世のあ・に新一はてめつひ思・よさな切ねへ然で世のこころこで戀る慕てれかせたへ奥を激感いしら新に人世でして戀い高り香もくしは麗は中心酸大・旅の出死

二清師土

月八畵名さし等望衆や輝と然燦に界斯の





意注御り有